

# 設定

平均速度を設定する	226
ルート探索条件の設定をする	227～230
メイン画面(地図)の設定を変える	231、232
右画面地図表示の内容を設定する	233、234
3Dビューの角度を調整する	235、236
地図の色を変える	237、238
基本表示の設定を変える	239、240
マップコードを表示について	240
地図情報を表示について	240
AUDIO情報を表示について	240
緯度・経度と地点の設定をする	241、242
緯度・経度を表示について	242
登録地点を表示について	242
ルート案内画面の設定を変える	243～257
全ルートの表示を設定する場合	244
ルート色を設定する場合	244
ルート情報を表示を設定する場合	245
JCTビューの設定をする場合	246
交差点拡大図を表示を設定する場合	247
交差点情報を表示を設定する場合	248
リアル3Dを表示を設定する場合	249
方面看板を表示を設定する場合	250
VICIS案内の設定をする場合	251
合流案内を設定する場合	252
踏み切り案内を設定する場合	253
専用レーン案内を設定する場合	254
盗難多発地点警告を設定する場合	255、256
AV画面中の案内割り込みを 設定する場合	256、257
ランドマーク表示の設定をする	258、259
現在地(自車)の位置を変更する	260、261
自車マークの種類を変える	262
音声案内の音量を調整するには	263、264

VICIS表示の設定をする	265、266
レベル3表示時の“矢印表示の点滅する/ しない”について	266
オプションボタンの設定をする	267、268
機能の内容について	268
ETCの各機能を設定するには	269、270
ETCについて	271
ETCの基本操作	272
ETCを起動する	272
ETCカードを取り出す	272
ETCを利用するには	273、274
料金所通過表示について	273
予告案内/警告表示について	274
メンテナンス情報を設定する	275～279
キー操作音を止めるには	280
キー操作音を鳴らすには	280
データを初期化(消去)する	281、282
フロントカメラ/コーナercamera映像を 表示するには	283～289
フロントカメラ/コーナercameraの 設定をする	283、284
フロントカメラ/コーナercamera映像を 表示するには	285
リアカメラとコーナercameraを組み合わせて 使用する場合	285
フロントカメラ/コーナercamera地点を 登録する	286、287
コーナercameraガイドを表示するには	287
コーナercameraガイドの見かた	288
カメラの映像について	289
リアカメラ映像を表示するには	290～292
リアカメラ映像を表示するには	290
リアカメラガイドを表示するには	290
リアカメラガイドの見かた	291、292
警告文の位置を下げるには	292
カメラ映像について	292

# 平均速度を設定する

ルート案内時に目的地までの到着予想時刻を表示させることができます。  
そのとき、平均走行速度を設定しておけばより正確な到着予想時刻を知ることができます。

1

**MENU** ボタン (□) を押し、  
**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



2

**到着予想** ボタンをタッチする。

：平均速度設定画面が表示されます。



3

平均速度を自動で設定の **する** / **しない** ボタン  
または各道路 (一般道 / 国道 / 有料道路) の  
**-** / **+** ボタンをタッチして平均走行速度を  
設定する。(5km/h単位)

※走行は実際の法定速度にしたがって走行してください。



アドバンス

- 平均速度を自動で設定 **しない** ボタンをタッチしてから、各道路の平均走行速度を設定してください。
- 平均速度を自動で設定 **する** に設定するとVICS情報を考慮して、目的地までの到着予想時刻を表示します。

4

設定を終わったら…

**現在地** ボタン (△) を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



# ルート探索条件の設定をする(1)

ルートを探索する条件を変更することができます。変更後の条件で探索します。

1

**MENU** ボタン(☐)を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2

**探索条件** ボタンをタッチする。

: 探索条件設定画面が表示されます。



3

探索条件を選び、タッチする。



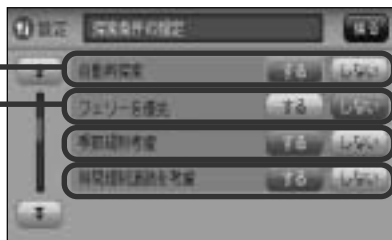
↑/↓ ボタンタッチでつづきを表示

↓ ボタンをタッチ

↑ ボタンをタッチ

自動再探索する/しないを設定します。

フェリーを優先する/しないを設定します。



↓ ボタンをタッチ

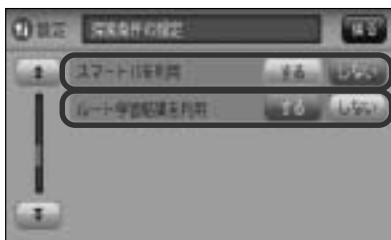
↑ ボタンをタッチ

〔平均速度を設定する〕

設定

〔ルート探索条件の設定をする〕

# ルート探索条件の設定をする(2)



利用できるスマートIC(SA/PAなどから一般道に出入り可能なETC専用のインターチェンジ)を利用する/しないを設定します。

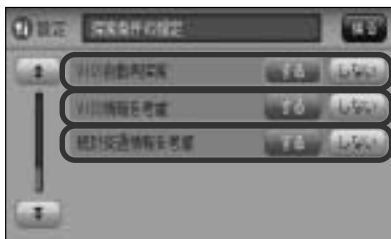
過去の交通状況データや自車の走行履歴などをもとにしたルート学習結果を利用する/しないを設定します。

※ **距離優先** ボタンを選択している場合は、ルート学習結果を考慮しない場合があります。

▼ ボタンを  
タッチ



▲ ボタンを  
タッチ



VICS情報をもとにVICS自動再探索する/しないを設定します。

※VICS情報考慮を“しない”に設定するとボタンが暗くなり選択できなくなります。

VICS情報をもとに渋滞や交通規制を考慮する/しないを設定します。

過去の渋滞統計データをもとに統計交通情報を考慮する/しないを設定します

## 4

設定を終わるには・・・

**現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



アドバンス

- 手順 **3** (227ページ)で自動再探索を **する** に設定している場合、ルート案内中に探索条件を変更し、**現在地** ボタン(△)を押す/ **戻る** ボタンをタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。
- 探索条件で **一般優先** または **距離優先** ボタンを選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をすることもあります。また、**有料優先** ボタンを選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をしないこともあります。**道幅優先** ボタンを選択している場合でも細い道路を探索することもあります。
- 推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**道幅優先** ボタンは、いずれか1つ設定できます。
- フェリーを優先 **する** 設定にしているも、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先する設定にしているも、フェリー航路を使用しない場合もあります。
- ここで設定した探索条件は、次に行なうルート案内探索の探索条件になります。

### スマートICについて

- スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。
- 社会実験として実施されているスマートICは収録されていません。
- 営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行なっていますが、対象車種を考慮したルート探索は行なっていません。(営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。)

※ETCを搭載していない車両は通行できません。

※通行可能車両、通行可能時間等が制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。



アドバイス

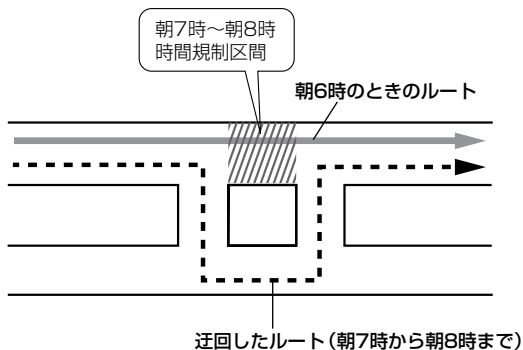
## 料金表示について

- 料金表示は目安としてお使いください。また、ETC割引には対応していません。
- 料金表示の対象道路は、都市間高速(東名高速、中央高速、名神高速など)、都市内高速(阪神高速、名古屋高速、首都高速など)および、一般有料道路がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、一部の一般有料道路には対応していません。
- 料金表示は、探索されたルート上の料金所へのIN、OUTの情報から計算されます。
- 首都高速などの単一料金区間では乗り入れたときに精算するため、区間内で再探索を行なっても、料金は表示されません。
- 料金区間が2つ以上にまたがるとき、1つ目の料金所を通過して次の料金区間を走行していても、料金表示は2つの区間の合計値のままです。1つ目の料金所を通過した時点で、自動再探索が働いたり、手動によるルート探索を行なうと、2つ目の区間だけの料金が表示されます。
- 高速道路、有料道路上で手動によるルート探索を行なった場合は、料金は表示されず「---円」になります。(ルートの出発地/目的地が高速(有料)道路上にある時も、料金の表示は「---円」になります。)
- “〇〇IC”を目的地に設定した場合は、目的地を設定した高速道路/有料道路の料金は表示されない(---円)場合があります。料金を表示したい場合は、料金所を出た一般道に目的地を設定してください。
- ルート探索(手動・自動)を再度行わない限り、料金は最初に計算された表示のままです。
- ルート情報画面、全ルート表示画面では出発地点から目的地地点までのルートに含まれる有料道路の合計料金を表示します。
- 料金非対応路線を含むルートの場合、「---円」または実際の料金と異なる場合があります。

## 時間規制道路を考慮について

例) 下記斜線部分が朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。

※ルート探索した時間が朝6時のときは、迂回しないルートを探しますが、実際に運転されていて朝7時を過ぎると、自動的に再探索され迂回するルートに変わります。



設定

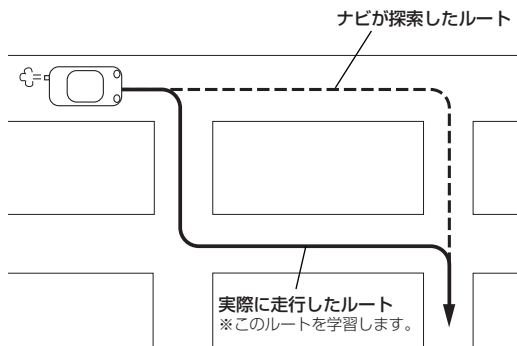
〔ルート探索条件の設定をする〕

# ルート探索条件の設定をする(3)



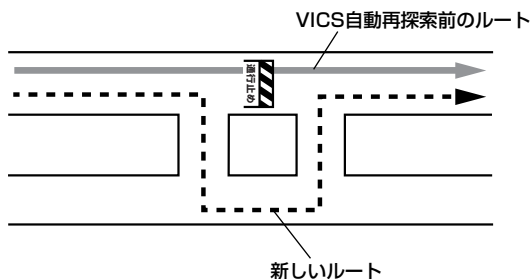
## ルート学習結果について

- ルート案内中に探索したルートを外れて他のルートを何度か走行した場合、そのルートを学習します。
  - ※探索したルートが渋滞している場合、ルート学習結果は考慮されません。
  - ※ルート学習結果を初期化するには「 データを初期化(消去)する」281、282ページをご覧ください。



## VICS自動再探索・VICS情報を考慮・統計交通情報を考慮について

- VICS情報を考慮“する”は通行止めなどを考慮したルート探索となります。
- VICS情報を考慮“する”、VICS自動再探索“する”に設定しても、VICS情報を受信できていない場合は渋滞を考慮するルート探索やVICS自動再探索はされません。
- VICS自動再探索“する”に設定すると、ルート前方に通行止めなどの規制情報が存在した場合に、自動でルートを再探索します。
- 統計交通情報を考慮“する”に設定すると本機に収録されている季節・曜日・大型連休・時間などをパターン化した過去のVICS渋滞統計データをもとにルート探索を行なうため、突発的な事故・工事・規制などによる交通状況の急な変化には考慮されない場合があります。
- 探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。



# メイン画面(地図)の設定を変える(1)

住所の色分け／吹き出し表示／名称の文字サイズ／地図モードを選ぶことができます。

1

**MENU** ボタン(□)を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

**MENU** ボタン  
(□)

2

**地図表示** ボタンをタッチする。

：メイン画面の設定画面が表示されます。



3


変更したい項目( **する** / **しない**、**大** / **小**、**北向き** / **進行方向** / **3D** ボタン)を選んでタッチする。



▼ ボタンをタッチ

▲ ボタンをタッチ



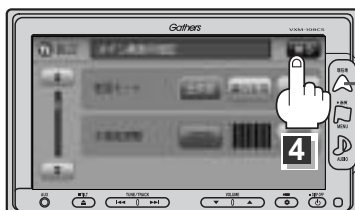
※3Dビューの角度調整につきましては「 「3Dビューの角度を調整する」235、236 ページをご覧ください。

4

設定を終わったら…

**現在地** ボタン(△)を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



4

**現在地** ボタン  
(△)

〔ルート探索条件の設定をする〕

設定

〔メイン画面(地図)の設定を変える〕

# メイン画面(地図)の設定を変える(2)

## “住所の色分けを表示” について

地図の縮尺レベルが10km以下の画面で都道府県や市区町村などの境ごとに色分けをする／しないの設定ができます。

## “名称の文字サイズ” について

地図に表示されている名称の文字サイズを替えることができます。

文字サイズ大



文字サイズ小



## “吹き出しを表示” について

高速道路の出入口、主要交差点の交差点名を表示することができます。表示は収録されているデータに基づいて行なうため、収録されていない交差点では表示しません。





吹き出し

## “標高地図を表示” について

地図の縮尺が5km以上の画面で、詳細な地形地図にする／しないの設定ができます。

## “地図モード” について

- 地図表示(方位)を“北方向を上” “進行方向を上” “3D” に設定できます。  
地図表示(方位)は、地図画面の  (方位) ボタンをタッチして切り替えることもできます。  
各地図表示の特長については  「地図表示(方位)を切り替える」 61、62ページをご覧ください。
- 1ルート探索/複数ルート探索やルート変更をするときに、目的地/経路地/出発地を登録する際の地図は“北方向を上”の地図になります。また、自車マークの位置/方位を修正する際の地図も、“北方向を上”の地図になります。



# 右画面地図表示の内容を設定する(1)

全画面表示から右画面地図表示にしたり、右画面地図の設定を変更することができます。

1

**MENU** ボタン(□)を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2

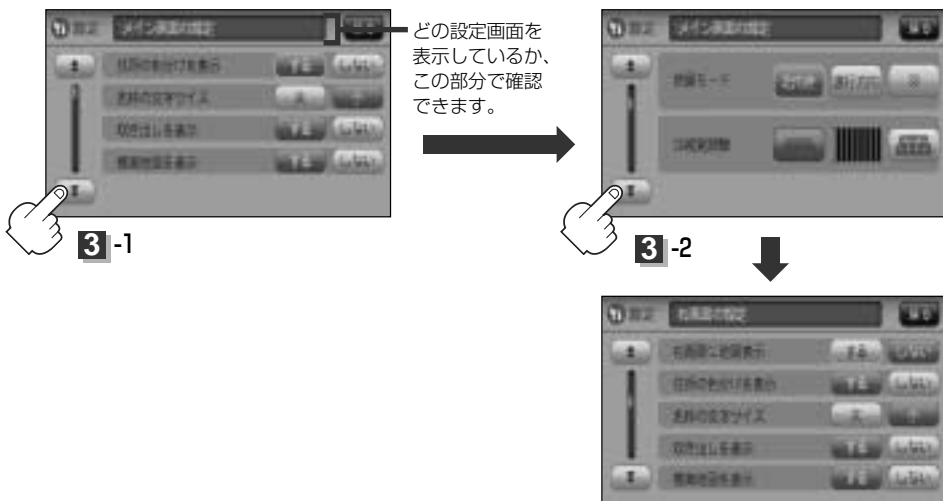
**地図表示** ボタンをタッチする。

: メイン画面の設定画面が表示されます。



3

**▼** ボタンを2回タッチし、右画面の設定画面を表示させる。



〔メイン画面(地図)の設定を変える〕

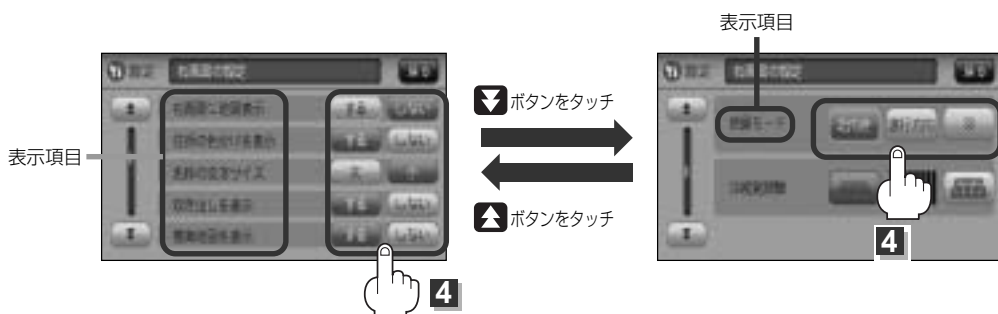
設定

〔右画面地図表示の内容を設定する〕

# 右画面地図表示の内容を設定する(2)

4

変更したい項目( **する** / **しない**、**大** / **小**、**北向き** / **進行方向** / **3D** ボタン)を選んでタッチする。



※3Dの角度調整につきましてはは 「3Dの角度を調整する」 235、236ページをご覧ください。

5

設定が終わったら…

**現在地** ボタン(△)を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



アドハイス

- メイン画面(全画面)の地図表示(住所の色分けを表示、名称の文字サイズ、吹き出しを表示、標高地図を表示、地図モード)の選択については、「メイン画面(地図)の設定を変える」(231、232ページ)をご覧ください。
- 右画面地図表示するには、現在地表示時に **MENU** ボタン(□)を押してクイックメニューを表示させ、**右画面** → **地図** ボタンをタッチして右画面地図表示することもできます。  
 「クイック機能について」 69、70ページ

# 3Dビューの角度を調整する(1)

メイン画面、2画面で3Dビュー表示時に、地図を見下ろす角度を高く設定すると、道路を上空から見下ろす感じで地図が表示され、低く設定すると、道路を水平方向から見る感じで地図が表示されます。

- 1** MENU ボタン(□)を押し、  
設定 ボタンをタッチする。  
: サブメニュー画面が表示されます。



- 2** 地図表示 ボタンをタッチする。  
: メイン画面の設定画面が表示されます。



- 3** 設定 ボタンをタッチする。

※右画面の3D時の角度を調整したい場合は、設定 ボタンを3回タッチして右画面の設定画面を表示させます。

右画面の設定画面





〔右画面地図表示の内容を設定する〕


設定


〔3Dビューの角度を調整する〕

# 3Dビューの角度を調整する(2)

4

 /  ボタンをタッチして調整する。

 : 角度を下げます。

 : 角度を上げます。

タッチすると  
角度が下がる

タッチすると  
角度が上がる



見下ろし角度が低いとき



見下ろし角度が高いとき

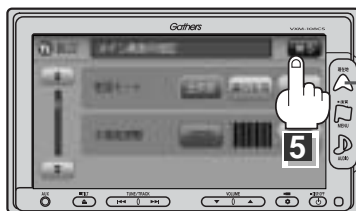


5

設定を終わるには…

**現在地** ボタン(△)を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



5

**現在地** ボタン  
(△)

# 地図の色を変える(1)

地図の色(スモール運動/昼/夜/時間運動)と標高地図色(季節運動/標準/春/夏/秋/冬)を選ぶことができます。

- 1** MENU ボタン(□)を押し、  
設定 ボタンをタッチする。  
: サブメニュー画面が表示されます。

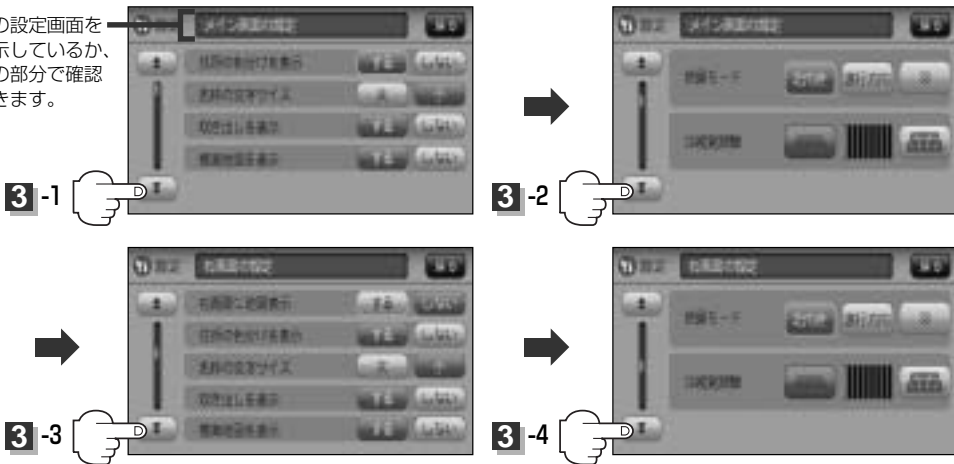


- 2** 地図表示 ボタンをタッチする。  
: メイン画面の設定画面が表示されます。



- 3** 設定 ボタンを(4回)タッチしていき、地図の色画面を表示させる。

どの設定画面を表示しているか、この部分で確認できます。



〔3〕DDビューの角度を調整する

設定

〔1〕地図の色を変える

# 地図の色を変える(2)

4

好きな色( **スモール連動** / **昼** / **夜** /  
**時間連動**、 **季節連動** / **標準** / **春** / **夏** /  
**秋** / **冬** ボタン) を選択し、タッチする。



アドバイス

- **スモール連動** ボタンを選択した場合は、車のライトをONにすると夜モードの色に、ライトをOFFにすると昼モードの色に自動的に切り替わります。
- **時間連動** ボタンを選択した場合は、日付、時間と自車位置を考慮し、地図色を切り替えます。
- **季節連動** ボタンを選択した場合は、GPSからの日付情報をもとに3月～5月は春、6月～8月は夏、9月～11月は秋、12月～2月は冬と自動的に切り替わります。

5

設定を終わるには…

**現在地** ボタン(△)を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。




5

**現在地** ボタン  
(△)

# 基本表示の設定を変える(1) (MAPCODE/地図情報/AUDIO情報)

情報バーにMAP CODE、AUDIO情報の表示をする/しない、または地図情報の表示を住所名/道路名に変えることができます。


- 1** MENU ボタン(  )を押し、  
設定 ボタンをタッチする。  
: サブメニュー画面が表示されます。



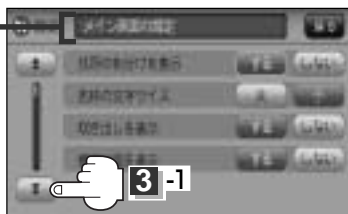
- 2** 地図表示 ボタンをタッチする。  
: メイン画面の設定画面が表示されます。



〔地図の色を変える〕

- 3**  ボタンをタッチしていき、  
情報バー表示の設定画面を表示させる。

どの設定画面を表示しているか、  
この部分で確認できます。



設定

〔基本表示の設定を変える〕



# 基本表示の設定を変える(2) (MAPCODE/地図情報/AUDIO情報)

## 4

設定したい項目の **する** / **しない**、  
**住所名** / **道路名** ボタンをタッチする。

情報バー表示の設定画面



### “MAPCODEを表示” について

情報バー(現在地表示時は除く)に、マップコードを表示することができます。



### “地図情報を表示” について

- 情報バーの表示を住所名または道路名のどちらを表示させるか選ぶことができます。
- 道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。
- GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出る場合もあります。


道路名を表示する場合



### “AUDIO情報を表示” について

現在地表示時に、情報バーに再生中の下記内容を表示することができます。

※CD/MP3/WMA/SD/USBを再生している場合は曲名を、FM/AMを再生している場合は周波数と放送局を、ワンセグを選択している場合は放送局名を表示します。また、再生しているモードのアイコンが表示されます。

各アイコンにつきましては「 「地図画面の見かた」56、57ページをご覧ください。

曲名を表示する場合



## 5

設定を終わるには・・・

**現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



# 緯度・経度と地点の設定をする(1)

(緯度・経度/  
登録地点)

1

**MENU** ボタン(□)を押し、  
**設定** ボタンをタッチする。

:サブメニュー画面が表示されます。



2

**地図表示** ボタンをタッチする。

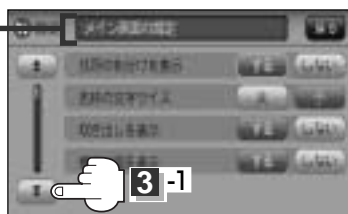
:メイン画面の設定画面または右画面の設定画面が表示されます。



3

**▼** ボタンをタッチしていき、その他の設定画面を表示させる。

どの設定画面を表示しているか、  
この部分で確認できます。



〔基本表示の設定を変える〕

設定

〔緯度・経度と地点の設定をする〕

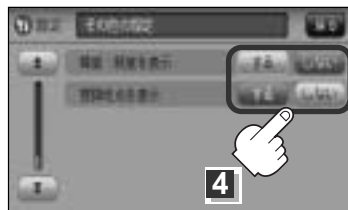


▲ ボタンをタッチして、その他の設定画面を表示させることもできます。

### 4

設定したい項目の **する** / **しない** ボタン  
をタッチする。

その他の設定画面



### “緯度・経度を表示” について

地図画面(現在地表示時は除く)に、緯度・経度を表示  
することができます。



### “登録地点を表示” について

**しない** にすると、一時的に地図上から登録地点マー  
クを消すことができます。



登録地点マーク

### 5

設定を終わるには…

**現在地** ボタン(△)を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



### 5

**現在地** ボタン  
(△)

# ルート案内画面の設定を変える(1)

ルート案内時に表示する内容を設定します。

(全ルート/ルート色/ルート情報/JCTビュー/交差点拡大/交差点情報/リアル3D/方面看板/合流案内/踏み切り案内/専用レーン案内/盗難多発地点/AV画面中の案内割り込み)

**1** MENU ボタン(□)を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



**1-1**

MENU ボタン (□)

**2** ルート案内 ボタンをタッチする。

: ルート案内の設定画面が表示されます。



**3** 設定する項目を選択しタッチする。

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 全ルートを表示 ……………244ページ   | <input type="checkbox"/> 方面看板を表示 ……………250ページ     |
| <input type="checkbox"/> ルート色 ……………244ページ      | <input type="checkbox"/> VICS案内 ……………251ページ      |
| <input type="checkbox"/> ルート情報を表示 ……………245ページ  | <input type="checkbox"/> 合流案内 ……………252ページ        |
| <input type="checkbox"/> JCTビューを表示 ……………246ページ | <input type="checkbox"/> 踏み切り案内 ……………253ページ      |
| <input type="checkbox"/> 交差点拡大図を表示 ……………247ページ | <input type="checkbox"/> 専用レーン案内 ……………254ページ     |
| <input type="checkbox"/> 交差点情報を表示 ……………248ページ  | <input type="checkbox"/> 盗難多発地点警告 ……255、256ページ   |
| <input type="checkbox"/> リアル3Dを表示 ……………249ページ  | <input type="checkbox"/> AV画面中の案内割り込み…256、257ページ |

〔緯度・経度と地点の設定をする〕

設定

〔ルート案内画面の設定を変える〕

# ルート案内画面の設定を変える(2)

## ■ 全ルートの表示を設定する場合

ルート探索後に全ルートを表示するかしないかの設定をします。

① 全ルートを表示の **する** / **しない** ボタンを選択し、タッチする。

**する** ボタンをタッチすると…

：ルート探索終了後、全ルートを表示します。

**しない** ボタンをタッチすると…

：ルート探索終了後、全ルートを表示しません。

※複数ルート探索終了後は全ルート表示となります。

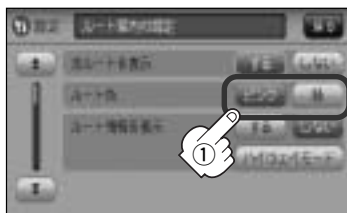


## ■ ルート色を設定する場合

設定ルートの色を変えることができます。

① ルート色の **ピンク** / **緑** ボタン選択し、タッチする。

：ルート探索終了後、選択した色で表示されます。



アドバイス

設定ルートの色は **ピンク** / **緑** のどちらかを選んだ場合も、有料道路は青色になります。

## ■ ルート情報を表示する／しないを設定する場合

### ① ルート情報を表示の **する** / **しない** /

**ハイウェイモード** ボタンを選択し、  
タッチする。

#### ■ **する** をタッチした場合

: ルート案内時、ルート情報を表示します。

#### ■ **しない** をタッチした場合

: ルート情報を表示しません。

#### ■ **ハイウェイモード** をタッチした場合

: 高速道路／一般有料道路走行時のみルート  
情報を表示します。



- ルート探索をしてルート案内にしたがって走行しているとき、道路名称、曲がるべき方向／距離、高速道路／一般有料道路の各区間ごとの料金などを表示します。
- **する** ボタンをタッチした場合、ルート情報はルート案内時とシミュレーション走行時に表示します。**ハイウェイモード** ボタンをタッチした場合、ルート情報はルート案内時のみ表示します。
- 高速道路を走行中に、パーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)、料金所(¥)のボタンが表示された場合、そのボタンをタッチすると、特徴や施設情報などの詳細情報を表示することができます。(探索したルートに高速道路がある場合でも、その高速道路に情報がない場合はボタンは表示されません。)
- 現在地表示時に **MENU** ボタン(□)を押し、**右画面** → **ルート情報** ボタンをタッチして、右画面にルート情報を表示することもできます。  
☞ 「2画面表示にする」79～81ページ



詳細情報がある場合、パネルにボタン表示されます。

→

**詳細** ボタンをタッチすると、詳細情報を表示



情報のつづきを表示

- 走行中は詳細情報は表示できません。

\*印: ルート案内中に高速道路または有料道路を走行中 **SA/PA** ボタンをタッチすると、サービスエリア・パーキングエリアのみルート情報を表示します。

再度 **SA/PA** ボタンをタッチするともとのルート情報に戻ります。

探索したルートに高速道路または有料道路がある場合でもその高速道路または有料道路にサービスエリアまたはパーキングエリアがないときは選択することができません。

# ルート案内画面の設定を変える(3)

## ■ JCTビューの設定をする場合

JCTビューの表示をするかしないかの設定をします。

- ①  ボタンをタッチし、“JCTビューを表示”を表示させる。

/  ボタンタッチでつづきを表示



- ② JCTビューを表示の **する** / **しない** ボタンを選択しタッチする。

- する** ボタンをタッチすると…

: JCTビューを表示します。

- しない** ボタンをタッチすると…

: JCTビューを表示しません。



- 高速道路や都市高速道路のJCT(ジャンクション)分岐や都市高速道路の出口(ランプ)が近づくと、その付近の案内図(JCTビュー)を表示します。案内図には、方面案内とともに、曲がるべき方向が表示されます。案内が終わると、もとの画面(画面表示/地図+ルート情報)に戻ります。
- JCTビュー表示のとき **×閉** ボタンをタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。


(例) JCTビュー表示





- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない分岐点では、JCTビューはしません。
  - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。
- 地図ソフトでは、JCTビューは、高速道路や都市高速道路の一部に対応しています。

## ■ 交差点拡大図を表示を設定する場合

交差点拡大図を表示するかしないかの設定をします。

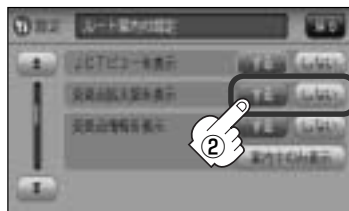
- ①  ボタンをタッチし、“交差点拡大図を表示”を表示させる。

 /  ボタンタッチでつづきを表示



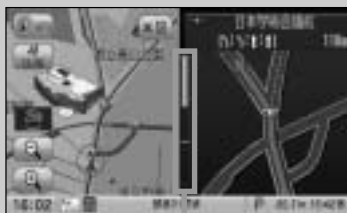
- ② 交差点拡大図を表示の **する** / **しない** ボタンを選択しタッチする。

- する** ボタンをタッチすると…  
: 交差点拡大図を表示します。
- しない** ボタンをタッチすると…  
: 交差点拡大図を表示しません。



- 主要な交差点に近づくとき、その交差点の拡大図を右画面に表示します。拡大図には、交差点名やランドマーク(ガソリンスタンド、コンビニ、公園など、目印となる施設)とともに、曲がるべき方向が矢印で表示されます。
- GPS衛星からの電波が受信できず、正しい測位ができない場合や、GPSデータの誤差が大きい場合は、交差点拡大機能は正常に動きません。また、連続する交差点間の距離が短すぎる場合は、この機能は動きません。
- 交差点拡大表示のとき **×閉** ボタンをタッチすると、一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。
- 表示は、地図ソフトに収録されているデータに基づいて行なうため、
  - ・データが収録されていない交差点では、交差点拡大表示はしません。
  - ・交差点によっては、交差点名やランドマークが表示されないものもあります。
  - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、表示された内容(ランドマークなど)が実際とは異なる場合がありますので、ご注意ください。

(例) 交差点拡大表示






※バーの長さが短くなることによって交差点までの残距離の目安を表します。

# ルート案内画面の設定を変える(4)

## ■ 交差点情報を表示を設定する場合

交差点情報を表示するかしないかの設定をします。

- ①  ボタンをタッチし、“交差点情報を表示”を表示させる。

 /  ボタンタッチでつづきを表示





- ② 交差点情報を表示の **する** / **しない** /

**案内中のみ表示** ボタンを選択し

タッチする。

- する** ボタンをタッチすると…  
：走行中は常に交差点情報を表示します。
- しない** ボタンをタッチすると…  
：交差点情報を表示しません。
- 案内中のみ表示** ボタンをタッチすると…  
：ルート案内時のみ交差点情報を表示します。




- 交差点情報は次の案内ポイントまでの距離と曲がる方向、交差点の名称を表示します。(表示される距離は目安です。実際の距離とは異なる場合もあります。)   
※次の交差点が10km以上の場合は交差点情報マークに“みちなり”と表示されます。
- **する** / **案内中のみ表示** に設定している場合、ルート案内時に曲がる方向を橙色の矢印で表示します。
- 次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、交差点情報の下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。 



## ■ リアル3Dを表示を設定する場合

リアル3D交差点を表示するかしないかの設定を行ないます。

①  ボタンをタッチしていき“リアル3Dを表示”を表示させる。



② リアル3Dを表示の **する** / **しない** ボタンを選択しタッチする。

**する** ボタンをタッチすると…

: リアル3D交差点を表示します。

**しない** ボタンをタッチすると…

: リアル3D交差点を表示しません。




- ルート案内時、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。
- **×閉** ボタンをタッチすると、リアル3D交差点表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。



# ルート案内画面の設定を変える(5)

## ■ 方面看板を表示を設定する場合

方面看板を表示するかしないかの設定をします。

- ①  ボタンをタッチしていき、“方面看板を表示” を表示させる。



- ② 方面看板を表示の **する** / **しない** /

**案内中のみ表示** ボタンを選択し

タッチする。

- する** ボタンをタッチすると…

：走行中は常に表示します。

- しない** ボタンをタッチすると…

：方面看板を表示しません。

- 案内中のみ表示** ボタンをタッチすると…

：ルート案内時のみ表示します。



- 全国の主要交差点の国道をはじめとした一般道の行き先案内を示す方面看板(案内標識)が表示されます。看板には方面、方向が表示されます。
- 方面看板表示は交差点の約1km手前で表示され、案内ポイントに近付くと約150m手前で交差点拡大表示に切り替わります。


(例) 方面看板表示



- 交差点までに距離がない(約150m未満)の場合は方面看板は表示せず、交差点拡大表示となります。
- **する** / **案内中のみ表示** に設定している場合、ルート案内時に進む方向を橙色の矢印で表示します。
- **×閉** ボタンをタッチすると、方面看板表示を一時的に消すことができます。もう一度、表示したい場合は **◀開** ボタンをタッチしてください。

## ■ VICS案内の設定をする場合

ルート案内中にルート上に発生した渋滞や交通規制を音声で知らせるか知らせないかの設定をします。

- ①  ボタンをタッチしていき、“VICS案内” を表示させる。



- ② VICS案内の **する** / **しない** ボタンを選択し、タッチする。

- する** ボタンをタッチすると…

：ルート案内中に音声案内をします。  
例)「およそ2km先、渋滞しています。」

- しない** ボタンをタッチすると…

：音声案内を行ないません。




VICS情報を受信できない場合などは、VICS案内の **する** ボタンを選択していても、渋滞／規制情報を音声案内しない場合があります。

# ルート案内画面の設定を変える(6)

## ■ 合流案内を設定する場合

高速道路の合流地点が近くなると音声でお知らせするかしないかの設定をします。

①  ボタンをタッチしていき、“合流案内”を表示させる。




② 合流案内の **常時** / **案内中** / **しない** ボタンを選択し、タッチする。

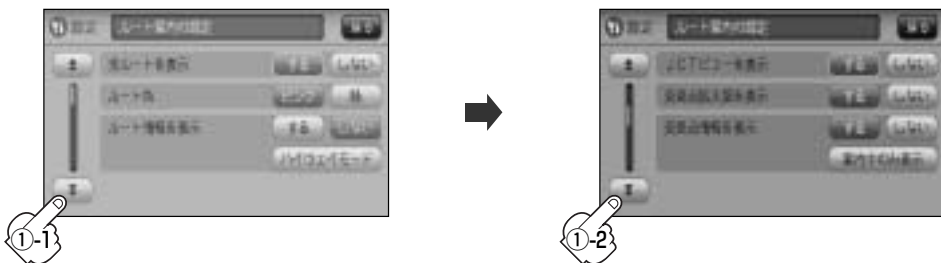


- 常時** ボタンをタッチすると…  
：ルートを設定していないときでも音声案内をします。
- 案内中** ボタンをタッチすると…  
：ルート案内中に音声案内をします。
- しない** ボタンをタッチすると…  
：音声案内を止めます。

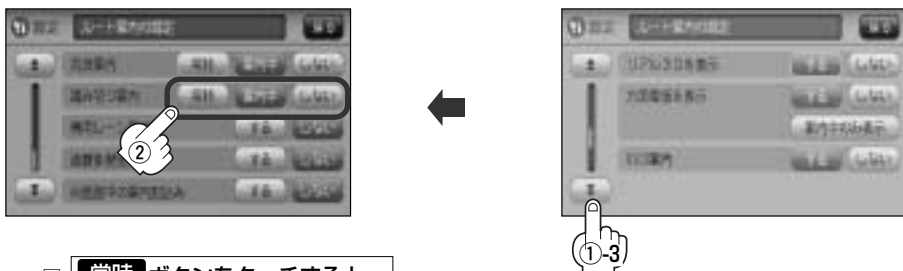
## ■ 踏み切り案内を設定する場合

踏み切りが近くなると音声でお知らせするかしないかの設定をします。

- ①  ボタンをタッチしていき、“踏み切り案内”を表示させる。



- ② 踏み切り案内の **常時** / **案内中** / **しない** ボタンを選択し、タッチする。




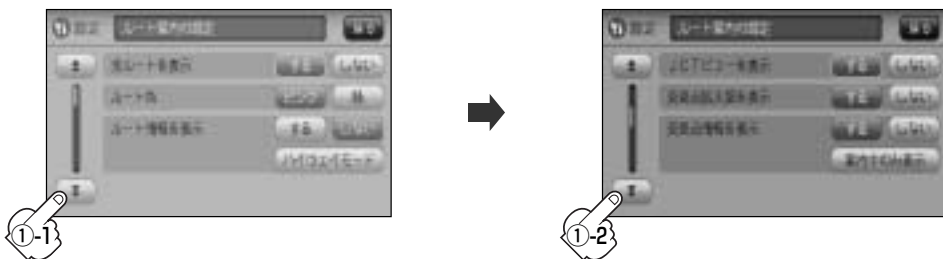
- 常時** ボタンをタッチすると…  
：ルートを設定していないときでも音声案内をします。
- 案内中** ボタンをタッチすると…  
：ルート案内中に音声案内をします。
- しない** ボタンをタッチすると…  
：音声案内を止めます。

# ルート案内画面の設定を変える(7)

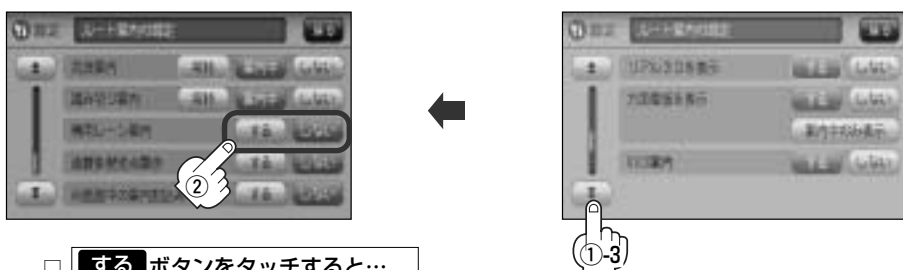
## ■ 専用レーン案内を設定する場合

ルート案内中に右折専用道路または左折専用道路がある場合、音声でお知らせするかどうかの設定をします。

①  ボタンをタッチしていき、“専用レーン案内”を表示させる。



② 専用レーン案内の **する** / **しない** ボタンを選択し、タッチする。



- する** ボタンをタッチすると…  
：ルート案内中に音声案内をします。
- しない** ボタンをタッチすると…  
：音声案内を止めます。

## ■ 盗難多発地点警告を設定する場合

盗難多発地点を表示するかしないかの設定をします。

- ①  ボタンをタッチしていき、「盗難多発地点警告」を表示させる。



- ② 盗難多発地点警告の **する** / **しない** ボタンを選択し、タッチする。





- する** ボタンをタッチすると…

：地図上に盗難多発地点 (  マーク ) を表示します。

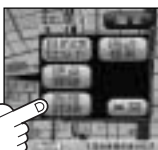
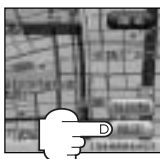
- しない** ボタンをタッチすると…


：地図上に盗難多発地点 (  マーク ) を表示しません。

- **する** ボタンを選択した場合は、地図画面で画面をタッチし地図をスクロールさせて  マークにカーソルを合わせると、多発地点の詳細情報を見ることができます。

※  マークは地図の縮尺スケールが100m以下で表示されます。

 「地図を拡大／縮小する」59ページ



スクロールし、 マークに合わせる。

**設定** ボタンをタッチする。

**施設詳細** ボタンをタッチする。

：過去に盗難があった地点の情報が表示されます。

# ルート案内画面の設定を変える(8)



アドバイス

- 盗難多発地点は青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、埼玉県、千葉県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県に適用しています。
- 盗難多発地点の マークの表示は3段階で表示しています。最も盗難の危険が高い場合は赤色、次に盗難の危険が高い場合は黄色、盗難の危険が低い場合は青色で表示しています。(各府県によって基準は異なります。)
- 盗難多発地点を目的地に設定した場合、ルート探索前に“目的地付近で車上ねらい等が多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声の後にルート探索を開始します。目的地付近を走行すると“目的地付近で車上ねらい等が多発しています。ご注意ください。”というメッセージと音声でお知らせします。
- 3Dビューでは マークの表示はされませんが、地図画面上に“車上ねらい多発地点”は表示されません。また、**設定** ボタンをタッチして詳細情報を確認することもできません。詳細情報を確認したい場合は、地図表示を切り替えてください。  
[ 「地図表示(方位)を切り替える」61、62ページ

## ■ AV画面中の案内割り込みを設定する場合

AV画面表示中に右折または左折などの情報がある場合、NAVI画面に切り替わりルート案内をするかしないかの設定をします。

- ① ボタンをタッチしていき、“AV画面中の案内割り込み”を表示させる。



- ② AV画面中の案内割り込みの **する**  **しない** ボタンを選択し、タッチする。



- する** ボタンをタッチすると…

：AV画面表示中に右折や左折などの情報がある場合、NAVI画面に切り替わりルート案内をします。ルート案内終了後、AV画面に戻ります。

- しない** ボタンをタッチすると…

：割り込み案内が発生しても、NAVI画面に切り替わりません。





アドバイス

- AV画面中の案内割り込みを“する”に設定しているとき、AV画面表示中に、右折や左折などの案内割り込みが発生しても、AV画面を操作している場合はNAVI画面に切り替わりません。
- AV画面中の案内割り込みを“する”に設定しているとき、NAVI画面に切り替わった際にNAVI画面を操作すると、AV画面には戻りません。

## 4

設定を終わるには…

**現在地** ボタン(△)を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。




## 4

**現在地** ボタン  
(△)



アドバイス

合流案内／踏み切り案内／専用レーン案内／盗難多発地点警告／AV画面中の案内割り込みなどの音量調整につきましては、 「音声案内の音量を調整するには」(263、264ページ)をご覧ください。

# ランドマーク表示の設定をする

1

**MENU** ボタン (  ) を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



2


**ランドマーク** ボタンをタッチする。

: ランドマーク設定画面が表示されます。




3

リストから表示したいジャンルを選んで  
タッチする。



: 選択したジャンルにチェックマーク (  ) が  
付きます。

※ 選択できる件数は300件までです。



 /  ボタンタッチでつづきを表示

チェックマーク  
された数  
ランドマークが  
表示できる数  
(300件)

チェックマーク  
259ページ手順 **4** で全件選択すると  
 (チェックマーク小) が  
 (チェックマーク大) になる

■ **駐車場**、**トイレ**、**道の駅** を選んだ場合  
手順 **4** (259ページ) へ進んでください。

## 4 リストから表示したい詳細施設を選んでタッチする。

：選択した施設にチェックマーク(☑)が付きます。

**全選択** ボタンをタッチすると全施設にチェックマーク(☑)が付きます。



### ■ マークの表示を止める場合

- **駐車場、トイレ、道の駅** の表示を止めるには…

手順 **3** (258ページ) で再度ボタンをタッチしてチェックマーク(☑)を消します。

- **その他のジャンルの表示を止めるには…**

手順 **3** (258ページ) でジャンルをタッチし、上記手順 **4** で詳細施設をタッチして (☑) を消します。

※全解除したい場合は、**全解除** ボタンをタッチします。

## 5 設定を終わるには・・・

**現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

- 縮尺スケールが200m以上の場合は、ランドマークは表示されません。

☞ 「地図を拡大／縮小する」59ページ

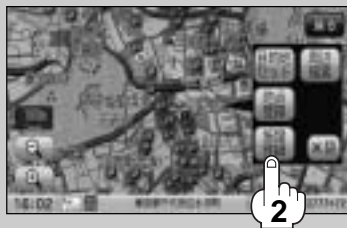
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。不要な施設は表示をやめることをおすすめします。
- ランドマークにカーソルを合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。

**設定** ボタンをタッチして設定メニューを表示させ、

**施設詳細** ボタンをタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

ここをタッチするとスクロールの微調整をすることができます。

☞ 「(スクロールの微調整をする)」65ページ



(例) 詳細情報画面

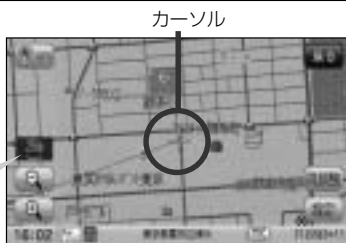


# 現在地(自車)の位置を変更する

走行環境やGPS衛星の状態などにより、現在地(自車)マークの位置/角度が実際の車の位置/角度とずれることがあります。GPS衛星電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行すると、自動的に現在地(自車)マークの位置/角度が修正されますが、下記の手順で、ご自分で修正することもできます。

- 1 地図をスクロールし、自車マークを表示する場所にカーソルを合わせる。

最も詳細な地図を選んでおくと、より正確な位置の修正ができますよ！



- 2 **MENU** ボタン(□)を押し、**設定** ボタンをタッチする。  
: サブメニュー画面が表示されます。



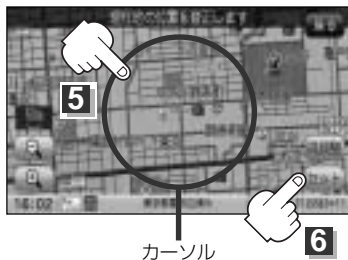
- 3 **現在地設定** ボタンをタッチする。  
: 現在地設定画面が表示されます。



- 4 自車位置設定の **修正** ボタンをタッチする。



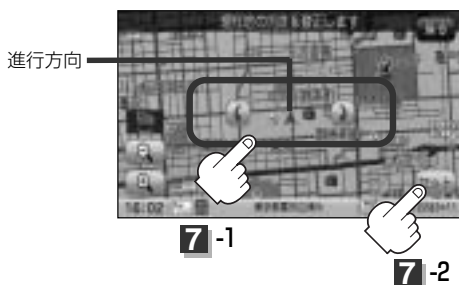
**5** カーソルの位置を確認し、必要であれば画面をタッチして修正する。




**6** **セット** ボタンをタッチする。  
：角度修正画面になります。

**7** 矢印をタッチして、現在地(自転車)マークの角度を修正し、**セット** ボタンをタッチする。

：“現在地を修正しました”とメッセージを表示し、現在地画面に戻ります。



アドバイス

- 現在地から目的地までのルート探索をする際、現在地(自転車)マークの位置／角度がまちがっている場合は、必ず修正してください。
- 現在地(自転車)マークの位置／角度を修正する際の地図は“北方向を上”の地図になります。
- GPSを受信すると、受信した位置を表示します。
- 地図画面をスクロールさせるには「「見たい地域を探す」63～65ページをご覧ください。

設定

〔現在地(自転車)マークの位置を変更する〕

# 自転車マークの種類を変える

自転車マーク種類と色を選ぶことができます。

1

**MENU** ボタン (□) を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

**MENU** ボタン (□)

2

**現在地設定** ボタンをタッチする。

：現在地設定画面が表示されます。



2

3

好きな種類 ( **オープンカー** / **レースカー** /

**バイク** / **ペンギン** / **ASIMO** / **矢印**

ボタン) をタッチする。



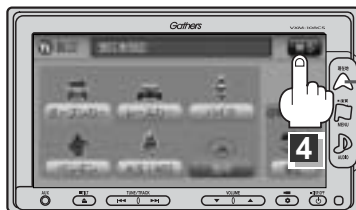
3

4

設定を終わるには…

**現在地** ボタン (△) を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



4

**現在地** ボタン (△)

# 音声案内の音量を調整するには(1)

ルート案内時の音声案内の音量を調整することができます。

1

**MENU** ボタン(□)を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



\*印：ここをタッチすると、下記手順**2**を省くことができます。

2

**案内音量** ボタンをタッチする。

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。



3

**- / +** ボタンをタッチして、  
お好みの音量に調整する。

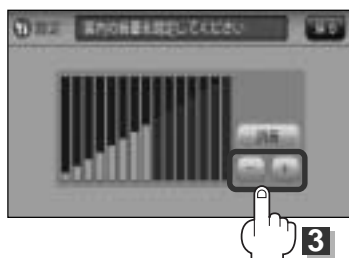
：調整時に“この音量でご案内します”と  
音声が届きます。

■ **音声案内を止める場合**

① **消音** ボタンをタッチする。

：消音ボタンが点灯し、音声が消えます。

※音声を出したい場合は、もう一度 **消音** ボタンをタッチしてください。



〔自車マークの種類を変える〕

設定

〔音声案内の音量を調整するには〕

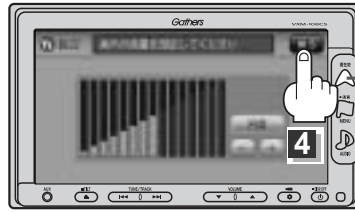
# 音声案内の音量を調整するには(2)

4

設定を終わるには…

**現在地** ボタン(△)を押すと、  
現在の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



4

**現在地** ボタン  
(△)



アドバイス

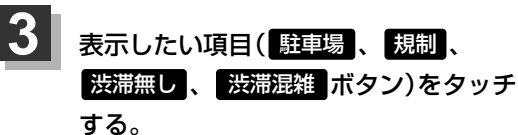
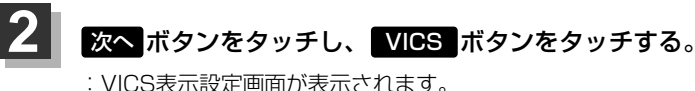
- 音声案内は前側の右スピーカーから出力されます。
- ルート案内時に音声案内をもう一度聞きたい場合や、次の分岐点の情報も聞きたい場合は、**現在地** ボタン(△)を押すと、音声案内を聞くことができます。
- 手順 **3** (263ページ) で **消音** ボタンを選択している場合、**現在地** ボタン(△)を押しても音声案内を聞くことはできません。
- 各音声案内(合流案内/踏み切り案内/専用レーン案内/AV画面中の案内割り込み)を設定することができます。各設定につきましては、**設定** 「ルート案内画面の設定を変える」(252~254ページ、256~257ページ)をご覧ください。



# VICS表示の設定をする(1)

地図画面に交通情報(レベル3)を表示する道路や表示する項目の設定をすることができます。

☞ 「交通情報 (VICS情報)について」 161~163ページ



※項目ボタンをタッチし、表示灯を点灯／  
消灯するたびに、マークや矢印の表示／  
非表示が切り替わります。



〔音声案内の音量を調整するには〕

設定

〔VICS表示の設定をする〕

# VICS表示の設定をする(2)

4

手順 3 (265ページ)で選択した項目をどの道路で反映させるか選択します。

**一般道** / **有料道** ボタンをタッチする。

■ **一般道** ボタンをタッチして表示灯が点灯している場合

: 一般道路に対し交通情報を表示します。

■ **有料道** ボタンをタッチして表示灯が点灯している場合

: 有料道路に対し交通情報を表示します。



表示灯

5

設定を終わるには・・・

**現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

## 情報表示を止めるには

265ページ手順 3 の設定画面で、表示を止めたい項目( **駐車場**、**規制**、**渋滞無し**、**渋滞混雑** ボタン)、上記手順 4 で表示を止めたい道路( **一般道**、**有料道** ボタン)をタッチし、表示灯を消灯させます。



アドバイス

- 表示したい項目の表示灯を点灯させても、レベル3表示されない場合は、表示中の地域に情報が無い、または表示中の縮尺がレベル3表示できない縮尺であることが考えられます。
- 情報が多い場合は、レベル3表示するまでに数秒かかることがあります。
- レベル3表示は、地図スクロール中はデータ処理のために消える場合がありますが、スクロールを止めると表示されます。
- 地図画面に交通情報(レベル3)を表示する場合は、170ページ手順 1 ~ 3 にしたがって **受信番組設定** を **交通情報番組(VICS)を受信します** に設定し、VICS放送局(165ページ)を受信してください。

☞ 「受信する情報(交通情報/一般情報)を選ぶには」 170、171ページ

☞ 「選局するには」 178~183ページ

## レベル3表示時の“矢印表示の点滅する/しない”について

① 手順 3 (265ページ)または上記手順 4 で、**点滅** ボタンをタッチして、表示灯を点灯させると、レベル3の矢印表示が点滅します。

※もう一度 **点滅** ボタンをタッチして表示灯を消灯させると、矢印は点滅しません。

② **戻る** ボタンをタッチする。



# オプションボタンの設定をする(1)

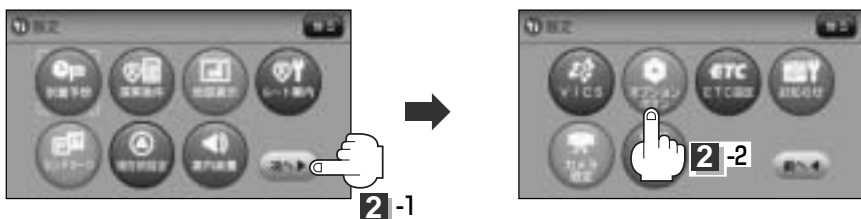
本機の **OPTION** ボタン(🔘) によく使う機能を設定することができます。設定すると **OPTION** ボタン(🔘)を押して、操作することができます。

※別売のフロントカメラまたはコーナーカメラを接続している場合は、オプションボタン設定はできません。

- 1** **MENU** ボタン(🔘)を押し、**設定** ボタンをタッチする。  
: サブメニュー画面が表示されます。



- 2** **次へ** ボタンをタッチし、**オプションボタン** をタッチする。  
: オプション画面が表示されます。



- 3** 設定する機能 (**ミュート** / **右画面地図** / **地図モード** / **自宅** ボタン) を選択し、タッチする。

※設定した機能につきましては、  
🔘 「機能の内容について」 (268ページ) をご覧ください。



- 4** 設定を終わるには…  
**現在地** ボタン(📍)を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。  
※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



「VICS表示の設定をする」

設定

「オプションボタンの設定をする」

# オプションボタンの設定をする(2)

## 機能の内容について

手順 **3** (267ページ) で設定した機能は、**OPTION** ボタン(🔴)を押すと以下のようになります。

### ■ **ミュート** ボタンを設定した場合

: 画面はそのまま、オーディオの音量のみ消します。  
もう一度**OPTION** ボタン(🔴)を押すと音量が出ます。

### ■ **右画面地図** ボタンをタッチした場合

: 右画面にも地図を表示することができます。  
もう一度**OPTION** ボタン(🔴)を押すと、全画面に戻ります。

### ■ **地図モード** ボタンをタッチした場合

: **OPTION** ボタン(🔴)を押すたびに、  
3Dビュー → 北方向を上(平面地図) → 進行方向を上(平面地図)  
↑  
と切り替わります。  
🗨 「地図表示(方位)を切り替える」 61、62ページ

### ■ **自宅** ボタンをタッチした場合

: 自宅までのルート探索をします。  
🗨 「**現在地から自宅までのルートを探査する場合**」 78ページ

# ETCの各機能を設定するには(1)

別売

本機に別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)を接続している場合に本機でETCカード挿入アイコンやETCレーンの非表示/表示、料金所通過確認ブザーやETC音声ガイドの有無の設定をすることができます。

詳しくは別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に添付の取扱説明書をご覧ください。

1

**MENU** ボタン(□)を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

**MENU** ボタン(□)

2

**次へ** ボタンをタッチし、**ETC設定** ボタンをタッチする。

：ETC設定画面が表示されます。



3

設定する項目の**する** / **しない** ボタンをタッチする。

## ■ カード挿入表示をする場合

**する** ボタンをタッチする。

：ETCカードを挿入すると情報バーに **ETC** アイコンが表示されます。

## □ 表示を止めるには…

**しない** ボタンをタッチする。



3

## ■ ブザーを鳴らす場合

**する** ボタンをタッチする。

：ETCカードを挿入したときや、入口/出口料金所通過時にETC車載機のブザーを鳴らします。

## □ ブザーを止めるには…

**しない** ボタンをタッチする。

〔オフショーンボタンの設定をする〕

設定

〔ETCの各機能を設定するには〕

## ■ ETC音声ガイドをする場合

**する** ボタンをタッチする。

：料金表示などのお知らせをメッセージ表示およびナビゲーション本体から音声で行ないます。

**音声ガイドを止めるには…**

**しない** ボタンをタッチする。

：メッセージ表示およびナビゲーション本体からの音声でのお知らせは行ないません。



ETCカードの有効期限のお知らせ（[P.274ページ](#)）は、ETC音声ガイドが**しない**に設定されている場合でもお知らせします。

## ■ ETCレーン表示をする場合

**する** ボタンをタッチする。

：料金所の手前でETCレーンを表示します。

**レーン表示をを止めるには…**

**しない** ボタンをタッチする。

## ■ カード未挿入警告をする場合

**する** ボタンをタッチする。

：車のエンジンスイッチをI（ACC）またはII（ON）にしたときにETCカードが挿入されていない場合、ナビゲーション本体から音声で警告します。

**警告を止めるには…**

**しない** ボタンをタッチする。

# 4

設定を終わるには…

**現在地** ボタン（△）を押すと、  
現在の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



# 4

**現在地** ボタン  
（△）



手順 **3**（269、270ページ）のETCレーン表示の**する** / **しない**の設定は、常に変更できますが、他の設定は、本機に別売のETC車載器（ナビ連動タイプ）を接続している場合のみ変更できます。

**ETC** ETCは財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

## <ETCとは>

インターチェンジランプなどの料金所では、いったん、停車して通行料金を支払います。これは、現在の有料道路利用において、一般的な通行料金の支払い方法となっています。

しかし、このような料金所通過時における一時停止は、交通の流れを妨げ、渋滞発生の一因ともなっています。実際、料金所を通過する際に、渋滞で待たされることは少なくありません。

ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）ユニットは、ETC対応車線に設置されたアンテナとETC車載器（ナビ連動タイプ）間の無線通信により、現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに、自動的に料金支払いができるシステムです。

ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。

※ETCに対応した料金所は、今後、順次拡大していく予定です。

## <ETCを利用するには>

ETCをご利用になるには、ETC車載器（ナビ連動タイプ）のほかに、クレジット会社が発行するETC専用のカードが必要になります。

カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。

また、ETCをご利用になるときの事前準備、ご利用時の諸注意、および取扱い方法につきましては、ETC車載器（ナビ連動タイプ）に添付の取扱説明書をご覧ください。



### お願い

- ご利用時はETCカードが挿入されているかどうか確認してください。
- カード挿入表示を「する」に設定している場合、有効期限の切れたETCカードを別売のETC車載器（ナビ連動タイプ）に挿入すると、情報バーに「ETC」アイコンが表示され、ETCゲートは通過できませんのでご注意ください。

 「ETCの各機能を設定するには」269ページ

■取り扱いについての詳細は、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)に添付の取扱説明書をご覧ください

## ETCを起動する

**1** 車のエンジンスイッチをI (ACC)またはII (ON)にしてナビゲーションの電源を入れる。

**2** ETCカードをETC車載器(ナビ連動タイプ)に、“カシャン”と音がするまで押し込む。  
：数秒後、情報バーにETCアイコンが表示されます。



アイコン



アドバイス

- ナビゲーションシステムを起動すると、自動的にETCの機能チェックが行なわれます。
- ETCカードの挿入後は、情報バーにETCアイコンが表示されるまで、カードの排出手などの操作を行なわないでください。
- ※カード挿入表示を**する**に設定していない場合はETCアイコンは表示されません。  
☞ 「ETCの各機能を設定するには」269、270ページ
- ETC車載器(ナビ連動タイプ)やETCカードに異常があったときは、ETCを利用できません。
- ETCカードの読み込みなどが正常に行なえなかったときは、警告音とともに、画面にエラーメッセージが表示されます。

## ETCカードを取り出す

**1** 車を停車し、車のエンジンスイッチをO(OFF)にして、ナビゲーションの電源を切る。

**2** ETC車載器(ナビ連動タイプ)の取り出しボタンを押して、ETCカードを取り出す。



## 料金所通過表示について

### 1 料金所手前でETCレーンが表示されます。

※269、270ページ手順 **3** でETCレーン表示“する”に設定している。



### 2 ETCゲートを通過すると「利用料金は〇〇円でした」という音声ガイドが流れ、利用金額と利用時刻が画面に表示されます。



アドバイス

- この機能を利用するには、別売のETC車載器(ナビ連動タイプ)が必要となります。  
【**書**「別売品(システムアップ)について」510、511ページ
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停車することがあります。ゲート通過時は速度を落として、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCレーン表示(270ページ手順 **3**)を **しない** に設定している場合は、ETCレーンは表示されません。また、ETCレーンは何らかの理由で変更されることがあります。ETCレーンを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCカード未挿入でETCカード未挿入をお知らせアンテナ付近を通過すると、音声でお知らせと、“ETCが利用できません。停車してください。”と画面にメッセージが表示されます。

〔ETCの基本操作〕

設定

〔ETCを利用するには〕

## 予告案内／警告表示について

ETC車載器からの予告案内、警告情報を受信すると、予告案内または警告情報が表示、一部音声でのお知らせをします。

内容は以下のとおりです。

### <予告案内>

料金所に予告アンテナ／ETCカード未挿入お知らせアンテナが設置されている場合のみ表示されます。

“ETCが利用できません。停車してください”

“ETCが利用可能です”

### <警告>

“ETCカードを確認してください”

ETCカードが故障、またはカードがETCでないときに表示されます。

“ETCに異常が検出されました 販売店に連絡してください”

ETC車載器(ナビ連動タイプ)の異常により、本機との接続ができないときに表示されます。

“ETCカードを挿入してください”

ETCカードを挿入しないで、■ **カード未挿入警告をする場合** で **する** に設定している場合、本機起動時に表示されます。

“ETCユニットがセットアップできていません”

ETC車載器本体がセットアップされていないときに表示されます。

“ETCカードの有効期限が切れています。ETCカードを確認してください。”

ETCカードの有効期限が切れている場合、ETCカードを挿入もしくは挿入した状態で車のエンジンスイッチをI (ACC)またはII (ON) にすると、音声と画面表示でお知らせします。

(画面表示は **OK** をタッチすると消えます。)

# メンテナンス情報を設定する(1)

GPSからの日付情報と車速信号を使用して車のオイルや消耗部品の交換・イベント時期などがきたことを音と画面でお知らせします。

■日付の設定：オイル交換／クリーンフィルター交換／車検・点検／タイヤローテーション／結婚記念日／誕生日1／誕生日2／お好み

■距離の設定：オイル交換／クリーンフィルター交換／タイヤローテーション

1

**MENU** ボタン(□)を押し、  
**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

**MENU** ボタン (□)

2

**次へ** ボタンをタッチし、**お知らせ** ボタンをタッチする。

：お知らせ設定画面が表示されます。



2-1



2-2

3

設定項目( **オイル交換** / **クリーンフィルター交換** / **車検・点検** / **タイヤローテーション** / **結婚記念日** / **誕生日1** / **誕生日2** / **お好み** ボタン) を  
選び、タッチする。

：各設定の詳細画面が表示されます。

お知らせ設定画面1



3

▼ ボタンを  
タッチ

▲ ボタンを  
タッチ

お知らせ設定画面2



3

〔ETCを利用するには〕

設定

〔メンテナンス情報を設定する〕

# メンテナンス情報を設定する(2)

## 4 交換時期や記念日の設定をします。



日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定してください。項目によっては日付のみの場合があります。

### ■ 日付の設定をする場合

#### ① 年月日の「設定」ボタンをタッチする。

：年月日入力画面が表示されます。

(例) オイル交換設定詳細画面



#### ② 数字をタッチして日付を入力する。

※年の入力は西暦(4桁)で入力します。

ひと桁の月日を設定するときには前に「0」を付けてください。

例) 2009年4月15日は「20090415」とタッチする。



アドバイス

- 日付の設定はお知らせしたい年の西暦(年)を入力してください。
- 設定した日付がすぎたら、もう一度、日付の設定をしておいてください。

入力した数字を訂正する場合

**訂正** ボタンをタッチします。

全ての数字を訂正する場合

**訂正** ボタンを長めにタッチします。



数字入力時、選べない数字は暗くなります。

#### ③ 決定 ボタンをタッチする。

：1つ前の画面に戻ります。

### ■ 通知開始日の設定をする場合

#### ① 通知開始の「設定」ボタンをタッチする。

：タッチするたびに

→ 3日前から → 7日前から → なし(当日)

と切り替わります。

(例)



## ■ 距離の設定をする場合（オイル交換・クリーンフィルター交換・タイヤローテーション選択時）

### ① 通知開始距離の **−** / **+** ボタンをタッチして距離を設定する。

※設定距離は500～3万kmの範囲で、500km単位で設定できます。



設定した距離がすぎたら、手順 **1** ~ **3** (275ページ) にしたがって操作し、詳細画面を表示させ情報の消去 (278ページ) を行なってからもう一度、距離の設定をしておいてください。

(例)



距離の設定をする場合に表示されます。

## ■ 名称の編集をする場合（お好み選択時）

### ① 項目名称の **名称編集** ボタンをタッチする。

：名称編集画面が表示されます。

### ② **訂正** ボタンをタッチして訂正したい文字を削除する。

※全ての文字を訂正する場合は、**訂正** ボタンを長めにタッチしてください。

### ③ 入力する。

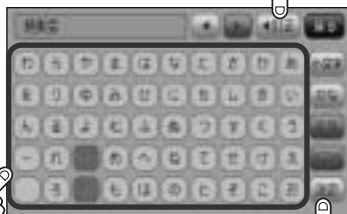
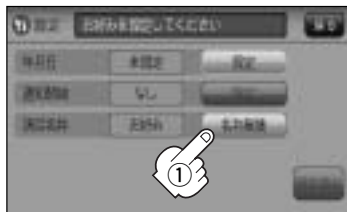
※かな、全カナ、全英字、全数記を5文字まで、半カナ、半英字、半数記を10文字まで入力できます。

入力方法は「登録地点の編集／見る」の手順 **4** (201～203ページ) を参考にしてください。

### ④ 入力が終わったら・・・

**決定** ボタンをタッチする。

：お好み設定詳細画面に戻ります。



設定

「メンテナンス情報を設定する」

# メンテナンス情報を設定する(3)

## 5

**戻る** ボタンをタッチすると・・・

：お知らせ設定画面が表示され、設定した項目のお知らせ設定は **する** ボタンが選択されます。(ボタン点灯)

### ■ メンテナンス情報のお知らせを止める場合

① 各設定項目の **しない** ボタンをタッチする。

※お知らせしたいときには、再度 **する** ボタンをタッチしてください。

② **戻る** ボタンをタッチする。



### ■ メンテナンス情報の設定を消去する場合

① 設定を消去する項目を選びタッチする。



② **設定消去** ボタンをタッチする。



：設定を消去してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチします。

## 6

設定を終わるには・・・

**現在地** ボタン(△)を押すと、**現在地の地図画面**に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。



アドバイス

- 通知開始設定の日になった／設定日当日になった／設定日をすぎた、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーションを立ち上げた(起動した)ときにそれぞれの画面でお知らせします。

※ **お知らせ不要** ボタンをタッチすると現在地表示画面に切り替わり、次回起動時からは案内されません。

(例) 設定当日



- メンテナンス内容および時期の設定はお買い上げいただきました販売店へご相談ください。
- メンテナンス情報の設定をしていても、お知らせ設定を **しない** にしているときは案内されません。  
【**設定**】「**■ メンテナンス情報のお知らせを止める場合**」278ページ
- お知らせするメンテナンス時期と実際にメンテナンスが必要な時期はお車の使用状況によって異なる場合があります。
- メンテナンス情報で計測される走行距離と実際の走行距離が異なる場合があります。

# キー操作音を止めるには

ナビゲーション操作時、キー操作音(ピッ)を出す／出さないを選べます。

1

**MENU** ボタン(□)を押し、

**設定** ボタンをタッチする。

：サブメニュー画面が表示されます。



1-1

**MENU** ボタン(□)

2

**次へ** ボタンをタッチし、**その他** ボタンをタッチする。

：その他画面が表示されます。



→



3

キー操作音の**しない** ボタンをタッチする。

：キー操作音が消えます。



3

4

設定を終わるには・・・

**現在地** ボタン(△)を押すと、現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、1つ前の画面に戻ります。

## キー操作音を鳴らすには

① 上記手順 **3** で、キー操作音の**する** ボタンをタッチする。


② **現在地** ボタン(△)を押す、または**戻る** ボタンをタッチする。



# データを初期化(消去)する(1)

本機に登録・設定された内容(登録地点、登録ルートなど)やSDカードにあるデータ、センサー学習結果、ルート学習結果を初期化することができます。

1

**MENU** ボタン(  )を押し、  
**設定** ボタンをタッチする。

: サブメニュー画面が表示されます。



1-1

**MENU** ボタン  
(  )

2

**次へ** ボタンをタッチし、**その他** ボタンをタッチする。

: その他画面が表示されます。



3

**初期化** ボタンをタッチする。

: 初期化画面が表示されます。



4

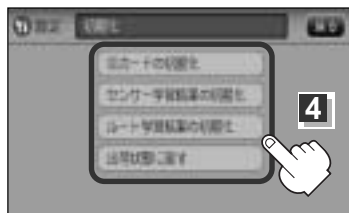
初期化したい項目( **SDカードの初期化** ✓

**センサー学習結果の初期化** ✓

**ルート学習結果の初期化** ✓ **出荷状態に戻す**

ボタン)をタッチする。

: 初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンを画面にしたがって選択します。



 **お願い**

- 初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを変更)しないでください。他の操作をすると故障の原因となります。
- 初期化で“はい”を選択すると、お客様の登録情報は消去され、二度と復帰しません。  
※すでにデータが書き込まれている“SDカード”を初期化すると、そのデータは消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。  
(SDカード内全てのデータが消去されます。)
- SDカードに誤消去防止スイッチ(LOCK)が付いている場合、「LOCK」にしていると初期化(フォーマット)できません。「LOCK」を解除してください。

〔キー操作音を止めるには〕

設定

〔データを初期化(消去)する〕

# データを初期化(消去)する(2)



アドバイス

- 初期化が終了したら、車のエンジンスイッチ(電源)を0(OFF)にしてください。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、お客様が入力された個人情報(登録地点の住所や電話番号など)、登録ルートなどの登録情報を必ず消去してください。

- 手順 **4** (281 ページ) で選択する項目によって初期化される内容が異なります。

**SDカードの初期化** ボタン ……SDカードにあるデータを初期化します。

**センサー学習結果の初期化** ボタン 車の走行状況を初期化します。

**ルート学習結果の初期化** ボタン …本機の学習機能を初期化します。

**出荷状態に戻す** ボタン ……個人情報に関する設定を工場出荷時の状態に戻します。

- 本機は、走行するたびに車の走行状況(距離・方位・傾斜(3D))を学習し、記録しています。(センサー学習度)走行を重ねることで測位の精度が高くなります。  
測位の誤差が大きくなったり、タイヤ交換やチェーンの装着、他車への載せ替えなどされたり、他人に譲渡または処分などされる場合は、センサー学習度の初期化を行なってください。
- 本機はルート案内中に通った道を学習しており、ルート設定では学習した道を探索しやすくなります。したがって、他の効率の良い道が見つかったも、ルート設定に反映されないことがあります。このようなときはルート学習結果をいったん消去し、学習し直すことをおすすめします。
- **出荷状態に戻す** を行なったときは、オーディオモードがOFFになります。


# フロントカメラ/コーナーカメラ映像を表示するには(1) 別売

本機に別売のフロントカメラ/コーナーカメラを接続している場合、走行速度が低速になると自動的にフロントカメラ/コーナーカメラの映像に切り替わるように設定できます。左右の見通しがよくない場所や道路端への幅寄せ・細い道路でのすれ違いなどで車のフロント付近/左サイド前輪付近から前方をモニター画面で確認することができます。

(フロントカメラ/コーナーカメラの映像を調整するには「映像の調整のしかた」444~446ページをご覧ください。) **カメラ設定** ボタンは別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時に表示されます。

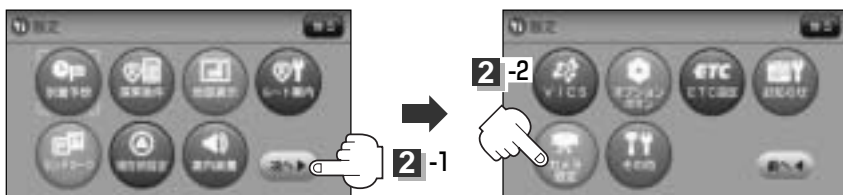
## フロントカメラ/コーナーカメラの設定をする

走行速度に連動してカメラ映像を自動で表示できるようにしたり、**カメラ** アイコンを情報バーに表示するように設定することができます。

- 1** **MENU** ボタン(  )を押し、  
**設定** ボタンをタッチする。  
: サブメニュー画面が表示されます。

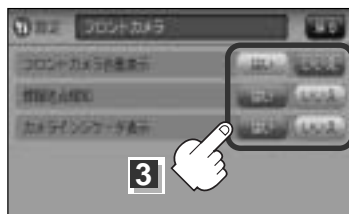



- 2** **次へ** ボタンをタッチし、**カメラ設定** ボタンをタッチする。  
: フロントカメラ設定画面が表示されます。



- 3** 設定したい項目 (**はい** / **いいえ** ボタン)を  
選択し、タッチする。

(例) フロントカメラ接続の場合



- 4** 設定を終わるには…  
**現在地** ボタン(  )を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。  
※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



データを初期化(消去)する

設定

フロントカメラ/コーナーカメラ映像を表示する

## “フロント／コーナーカメラ自動表示” について

車の走行速度が低速になったとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。

## “登録地点検知” について

- 登録してあるカメラ地点に低速で近づいたとき、自動的にカメラ映像を表示する／しないの設定ができます。
- この機能を使うには、あらかじめカメラ地点を登録しておかないと使えません。  
【🔍】「**フロントカメラ／コーナーカメラ地点を登録する**」 286、287ページ
- カメラ地点編集画面で **カメラ地点** ボタンの表示灯を消灯にしている場合は、自動的にカメラ映像は表示されません。【🔍】「登録地点の編集／見る」 206ページ

## “カメラインジケータ表示” について

フロントカメラ／コーナーカメラを接続すると情報バーにアイコン(📷)を表示する／しないの設定ができます。

### アイコンの色について

“フロント／コーナーカメラ自動表示” で **はい**／**いいえ** ボタンの設定によってアイコンの色が変わり、自動表示できるかどうか区別できます。

緑色(はい) : 低速走行になると自動的にカメラ映像を表示できます。

灰色(いいえ) : 低速走行になっても自動的にカメラ映像を表示できません。



アイコン

## フロントカメラ／コーナカメラ映像を表示するには

フロントカメラ／コーナカメラの設定をする (283ページ) で“フロント／コーナカメラ自動表示”や“登録地点検知”で **はい** ボタンに設定すると、車速判定機能により、車の走行速度が低速になると自動的にカメラ映像が表示されます。

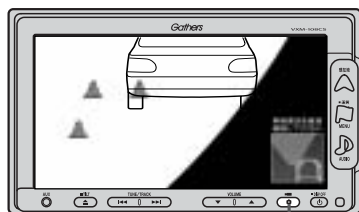
### 低速で走行すると・・・

前方または左前コーナのカメラ映像を表示します。

### 走行速度があがると・・・

もとの画面に戻ります。

(例) コーナカメラ映像



OPTION ボタン( )



アドバイス

- 低速走行または停車時に **OPTION** ボタン( ) を押して、フロントカメラ／コーナカメラ映像を表示することができます。  
もとの画面に戻りたいときは、もう一度 **OPTION** ボタン( ) を押してください。
- 高速走行時に **OPTION** ボタン( ) を押しても、メッセージが表示されフロントカメラ／コーナカメラ映像を表示できません。その状態のまま低速走行すると、1回だけカメラ映像を表示します。
- 283ページ手順 **3** で、フロント／コーナカメラ自動表示を **はい** ボタンに設定すると、267、268ページ「オプションボタンの設定をする」で設定した機能は使用できません。

## リアカメラとコーナカメラを組み合わせて使用する場合

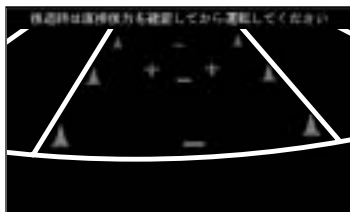
リアカメラとコーナカメラを組み合わせて使う場合、車のシフトレバーをリバースに入れているときに、リアカメラとコーナカメラの映像を切り替えることができます。縦列駐車をする場合などに、映像画面を切り替えて後方と左側面を確認することができます。

1

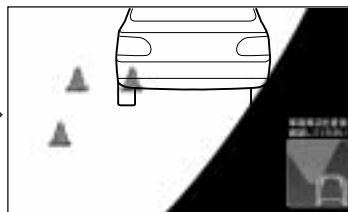
### 車のシフトレバーをリバースに入れる。

※パネルの **OPTION** ボタン( ) を押すたびに、映像画面が切り替わります。

リアカメラ映像画面



コーナカメラ映像画面



OPTION ボタン( )



アドバイス

車のシフトレバーをリバース以外に入れている場合は、コーナカメラ映像のみ表示します。リアカメラ映像画面への切り替えはできません。

設定

フロントカメラ／コーナカメラ映像を表示する

## フロントカメラ/コーナーカメラ地点を登録する

フロントカメラ/コーナーカメラ映像を自動的に表示する地点を登録します。

- 1** 地図をスクロールさせて、マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、**設定** ボタンをタッチする。

：設定メニューが表示されます。

最も詳細な地図を選んでおくと、位置の誤差が少なくなるよ！



**1**

- 2** **地点登録** ボタンをタッチする。



- 3** **カメラ地点** ボタンをタッチする。

：“地点を登録しました。”とメッセージが表示され、地図上にカメラ地点マークが追加されます。



**3**



アドハイス

- フロントカメラまたはコーナーカメラを接続していない場合は、どちらの地点として登録するかのメッセージは表示されません。
- カメラ地点で登録すると地図上には マークが表示されます。

# 4

設定を終わったら…

**現在地** ボタン(△)を押すと、  
現在地の地図画面に戻る。

※ **戻る** ボタンをタッチすると、  
1つ前の画面に戻ります。



# 4

**現在地** ボタン  
(△)



アドハイス

●手順 **3** (286ページ)で **カメラ地点** ボタンで登録した場合、登録地点の地図は **MENU** ボタン(□) を押し、**目的地** → **登録地点** をタッチして呼び出すことができます。

- ☞ 「登録地点で地点を探す」 107～109ページ
- ☞ 「登録地点地図を呼び出す」 210～212ページ

●登録した地点を編集したり、地点の並び替えや削除をすることができます。

- ☞ 「登録地点の編集／見る」 200～206ページ
- ☞ 「登録地点の並び替えをする」 207～209ページ
- ☞ 「登録地点を削除する」 213～215ページ

## コーナーカメラガイドを表示するには



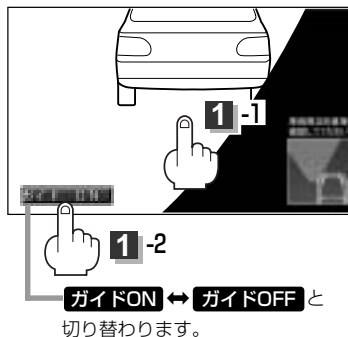
アドハイス

- 必要な距離は各販売店で設定されます。  
設定の変更等については、各販売店にご相談ください。
- フロントカメラではガイド表示はしません。

# 1

コーナーカメラ映像画面で画面をタッチし、  
**ガイドON** ボタンをタッチする。

：コーナーカメラガイドが表示されます。



# 2

表示を止めるには・・・

**ガイドOFF** ボタンをタッチする。

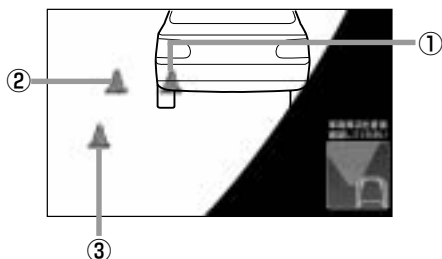
## コーナーカメラガイドの見かた

画面上に車両の前側バンパー左コーナーと路肩の距離の目安が表示されます。



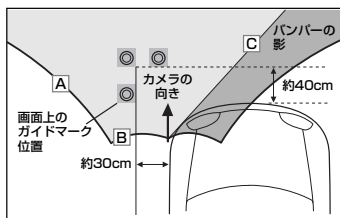
お願い

- 画面上に表示されるコーナーカメラガイドは目安です。コーナーカメラの映像だけを見ながらの運転は絶対に行なわないでください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- 道路端へ幅寄せするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

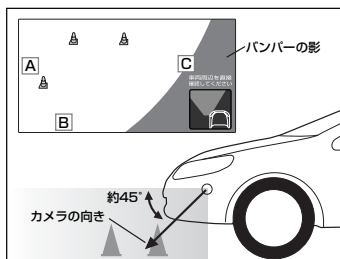


- ①フロントバンパーより約40cmの位置を示します。
- ②フロントバンパーより約40cm、左ドアミラー先端より約30cmの位置を示します。
- ③左ドアミラー先端より約30cmの位置を示します。

## <自車の状況>



※A、B、Cのラインは説明のためのイメージです。



- ガイド表示は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
  - 図に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
  - 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
    - ・勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
    - ・搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。



## カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- 夜間または暗所ではカメラの映像が見えない、または見えにくいことがあります。
- コーナーカメラシステムは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミ等が付いた状態で、乾いた布等で強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。



### お願い

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露などが発生したり、故障の原因となったり、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃は与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによってコーナーカメラガイドの示す位置がずれます。実際の周りの状況を直接目で確認してご使用ください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像は、あくまで運転の補助手段としてご使用ください。安全のためカメラ使用時も直接目で安全確認しながら運転してください。
- フロントカメラ／コーナーカメラの映像調整や警告文位置の調整などをするとき、必ず車を安全な場所に停車してから行ってください。

# リアカメラ映像を表示するには(1) 車両標準装備 別売

リアカメラ車両標準装備または本機に別売のリアカメラを接続している場合、車のシフトレバーをリバースに入れると、自動的に画面がリアカメラの映像に切り替わります。

(リアカメラの映像を調整するには「映像の調整のしかた」444~446ページをご覧ください。)

## リアカメラ映像を表示するには

### ■ 車のシフトレバーをリバースに入れた場合

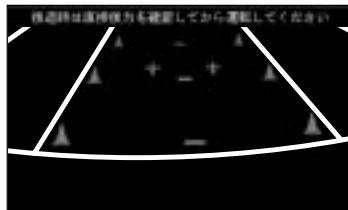
：リバースに入れている間は、リアカメラの映像を表示します。

その間、後方確認のメッセージが表示されます。

### ■ 車のシフトレバーをリバース以外に入れた場合

：もとの画面に戻ります。

(例) リアカメラ映像

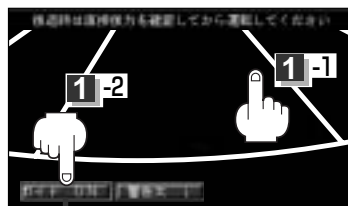


## リアカメラガイドを表示するには

1

パーキングブレーキをかけて車のシフトレバーをリバースに入れ、リアカメラ映像画面を表示し、画面をタッチして **ガイドON** ボタンをタッチする。

：リアカメラガイドが表示されます。



**ガイドON** ↔ **ガイドOFF** と切り替わります。



アドドライブ

**ガイドON** ↔ **ガイドON** はパーキングブレーキをかけなくても(低速で走行中を含む)ボタンをタッチすることができますが、周囲の安全を確認してから行なってください。

2

表示を止めるには・・・

画面をタッチして **ガイドOFF** ボタンをタッチする。

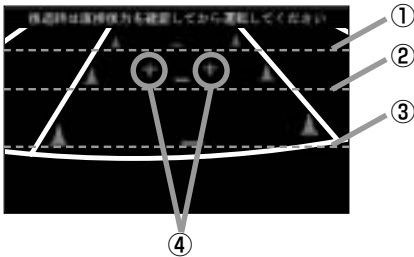


お願い

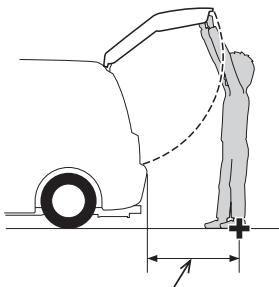
- リアカメラが映し出す範囲には限界があります。またリアカメラの画面上に表示されるリアカメラガイドは、実際の車幅・距離間隔と異なる場合があります。
- 夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。
- 後退するときには、直接目で後方を確認しながら後退を開始してください。リアカメラの映像は後方確認の補助手段としてご使用ください。
- リアカメラの映像だけを見ての後退は絶対に行なわないでください。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。
- リアカメラの映像調整や警告文位置の調整などをするときは、必ず車を安全な場所に停車して行なってください。

## リアカメラガイドの見かた

画面上に車両の後方と車幅や距離感覚を補う目安が表示されます。



- ①バンパー後端より約2mの位置を示します。
- ②バンパー後端より約1mの位置を示します。
- ③バンパー後端より約0.5mまたは0.25mの位置を示します。  
※車種により位置は異なります。
- ④テールゲートなどの開閉に必要な距離を示します。

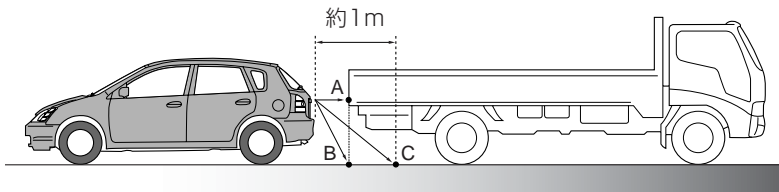


テールゲートなどの開閉に必要な距離

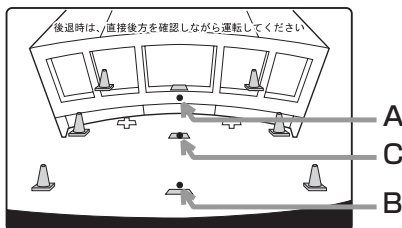


- テールゲートなどの開閉に必要な距離は、各販売店で設定されます。
- 設定の変更などについては、各販売店にご相談ください。

## <自車の状況>



## <画面の状況>



画面上では、自車から約1m先のCの位置にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはBの位置まで後退するとトラックに接触してしまいます。

画面上では手前よりB、C、Aの順に見えますが、実際にはAとBは自車から同じ距離で、CはAとBより遠い距離にあります。

# リアカメラ映像を表示するには(2)

車両標準装備  
別売



アドバイス

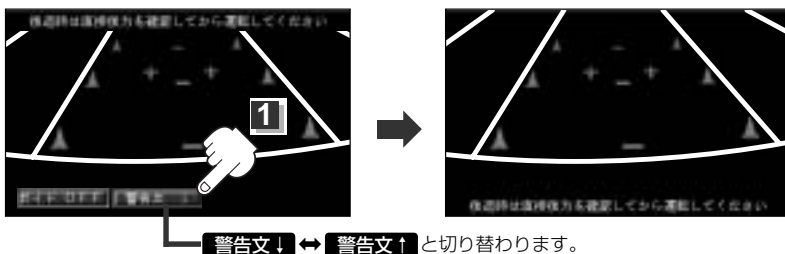
- ガイド表示は、車幅や距離感覚を補うための目安です。
  - 図(291ページ)に示すガイド表示の距離は、車種によって異なります。
  - 次のようなときはガイド表示と実際の路面上の距離・障害物との距離に誤差が生じます。
    - ・ 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき。
    - ・ 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき。
- ガイド表示は路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。

## 警告文の位置を下げるには

1

リアカメラ映像画面表示中に画面をタッチして **警告文↓** ボタンをタッチする。

：画面上部の警告文が画面下部に表示されます。



**警告文↓** ↔ **警告文↑** と切り替わります。

2

位置を上げるには・・・

画面をタッチして **警告文↑** ボタンをタッチする。



アドバイス

車種によっては、警告文を画面下側にすると車両後端が見えなくなり、危険な場合があります。その場合は警告文を画面上側にするなどしてください。

## カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見えにくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密封構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

# オーディオ／共通

はじめに	294～296
操作したいモードに替えるには	294、295
オーディオモードを終了するには	296
音量を調整する	297
AV SOURCE画面のモードボタンについて	298
音質／音量バランスの調整をする	299、300
車速連動音量を設定する	301、302

# はじめに(1)



- パネル部の詳細につきましては「各部分の名称とはたらき」50、51ページをご覧ください。
- ナビゲーション画面とはナビゲーションモード時を示します。
- オーディオ画面(オーディオモード画面)とはラジオ(FM/AM)/ワンセグ/CD/MP3/WMA/SD/AUX/VTR★/USB/iPod/PHOTOモード時を示します。(モード指定がある場合は明記しています。)

★印：本機に別売のVTRコードを接続している場合に選択できます。

## 操作したいモードに替えるには

すでに液晶ディスプレイが表示状態になっている場合は、手順**2**(295ページ)へ進んでください。

# 1

車のエンジン スイッチを I (ACC) または II (ON) に入れる。

：起動初期画面を表示した後、前回電源を切る前に表示していたモードの画面になります。

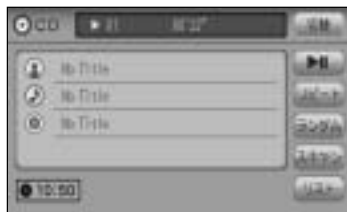
※ディスプレイの角度を変える場合は49ページをご覧ください。



起動初期画面



モード表示画面((例)CDモード画面)



### △ 注意

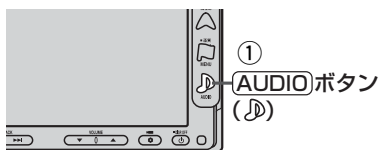
車のエンジンスイッチを I (ACC) (エンジンを停止したまま) のままで長時間使用しないでください。車のバッテリーがあがる恐れがあります。

## 2 それぞれ、下記の場合に仕がって操作してください。

### ■ ナビゲーションモード画面または他のモードが表示された場合

#### ① AUDIO ボタン( )を押す。

: AV SOURCE画面またはラストモード\*画面が表示されます。



#### □ AV SOURCE画面のときは…

下記手順②へ進んでください。

#### □ ラストモード\*画面のときは…

もう一度AUDIOボタン(  )を押す。

: AV SOURCE画面が表示されます。

\*: 前回最後に選択していたモード画面 (OFF含む)

#### ②操作したいモード( **FM/AM** / **ワンセグ** / **CD** / **SD** / **AUX\*** / **USB** / **PHOTO** ボタン)をタッチする。



### ■ 操作したいモード画面が表示された場合

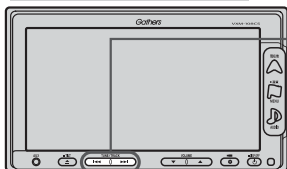
303~441ページに仕がって、ご希望の操作をしてください。



●オーディオの音声を聞きながら地図を表示することもできます。

🔊 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 448、449ページ

#### ⏪ ⏩ ボタンについて



各モードに合わせて呼び名を変えています。  
トラック…CD/MP3/WMA/SD/USB/iPod  
選局……ラジオ (FM/AM)/ワンセグ

●★印: 本機に別売のVTRコードを接続している場合、**AUX** ボタンが **AUX/VTR** ボタンに変わります。

# はじめに(2)

## オーディオモードを終了するには

1

**電源** ボタン(⏻)を押す。

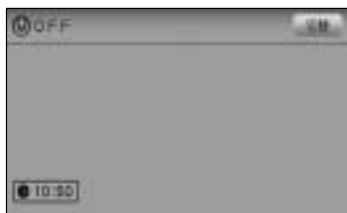
：オーディオモードを終了します。

※もう一度 **電源** ボタン(⏻)を押すと、オーディオモードのラストモード画面が表示されます。

(例) CDモード画面



1 **電源** ボタン(⏻)





# 音量を調整する

1

**VOLUME** ボタン(▼/▲)を押す。

▲側：音量が大きくなります。

▼側：音量が小さくなります。

※押しつづけて調整することもできます。

(例) CDモード画面



**1** **VOLUME** ボタン(▼/▲)

音量を調整すると画面に現在の音の大きさ  
(0~40)を示すVOLUME表示が表示されます。  
VOLUME表示は約2秒間表示されます。



アドバイス

●ナビゲーションの音声案内の音量調整は画面をタッチして調整します。

☞ 「音声案内の音量を調整するには」 263、264ページ

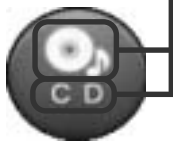
●**OPTION** ボタン(●)にミュート機能を設定している場合は、このボタンを押して音を消すことができます。☞ 「オプションボタンの設定をする」 267、268ページ

●AUXモードの場合、音量は個別に設定できます。

※CDモードで音の大きさを「13」にした場合、MP3/WMA/SD/ワンセグ/ラジオ(FM/AM)モードも音の大きさは「13」となります。AUXモード時は「13」以外の大きさも保持します。

# AV SOURCE画面のモードボタンについて

選択可能モードはボタンがカラー表示、  
モードの文字白色表示\*1



選択不可能モードはボタンが  
灰色表示



\*1印：SDカード未挿入/USB未接続の場合でもモードボタンは選択できますが、それぞれのモードでメッセージが表示されます。

\*2印：\*3のとき、一度他のモードにすると選択不可となります。

## ●CD表示について

**CD** モードボタンは使用状態によって表示が異なります。

CD未挿入時\*2



CD/MP3/WMA  
ディスクを挿入し再生時



CD/MP3/WMA再生後に  
ディスクを抜いたとき\*3



アドバイス

●各モードボタンをタッチすることによってそれぞれのモードへと切り替わります。

**FM/AM** = ラジオモード (FMモード/AMモード)

**ワンセグ** = ワンセグモード (地上デジタルテレビ放送)

**CD** = CD/MP3/WMAモード

**SD** = SDモード

**AUX/VTR**★ = AUXモード/VTRモード

**USB** = USBモード

**PHOTO** = PHOTOモード

※ **SD** を操作するにはSDカードを本機に挿入しておく必要があります。

●★印：別売のAUX接続コードやVTRコードなどを使用して、本機と市販のポータブルオーディオ機器やVTR機器を接続するとAV SOURCE画面の **AUX** ボタンが **AUX/VTR** ボタンに変わります。

# 音質／音量バランスの調整をする(1)


低音、高音の調整や前後左右のスピーカーの音量バランスを調整することができます。

- **BASS** : 低音域の調整
- **TREBLE** : 高音域の調整
- **BALANCE** : 左または右スピーカーの音量調整
- **FADE** : 前または後ろスピーカー音量調整

※オーディオモード終了(AV OFF状態)またはPHOTOモードの場合は、音質／音量バランスの調整することはできません。

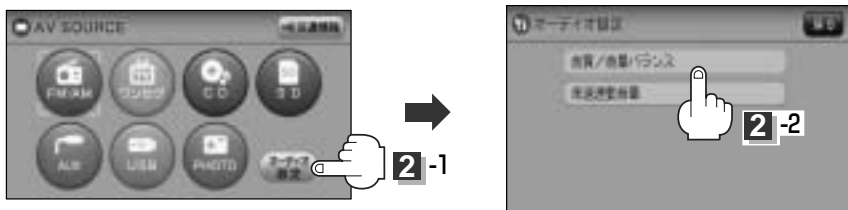
オーディオ

〔AV SOURCE画面のモードボタンについて〕／〔音質／音量バランスの調整をする〕

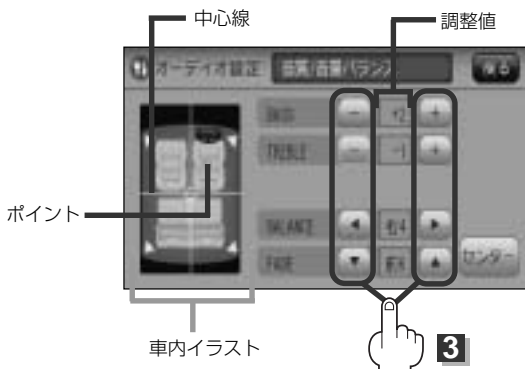
- 1** オーディオモード画面で **AUDIO** ボタン(  )を押す。  
: AV SOURCE画面が表示されます。



- 2** **オーディオ設定** ボタンをタッチし、 **音質／音量バランス** ボタンをタッチする。  
: 音質／音量バランス設定画面が表示されます。



- 3** 調整したい項目の **-** / **+** または **◀** / **▶** または **▼** / **▲** ボタンをタッチして値を調整する。



- **BALANCE**と**FADE**の場合、車内イラストを直接タッチし、ポイント(値)を移動させて調整することもできます。

# 音質／音量バランスの調整をする(2)

バス  
BASS(-5~+5)

**[-]** ボタンをタッチする。  
：低音が弱まります。

**[+]** ボタンをタッチする。  
：低音が強まります。

トレブル  
TREBLE(-5~+5)

**[-]** ボタンをタッチする。  
：高音が弱まります。

**[+]** ボタンをタッチする。  
：高音が強まります。

バランス  
BALANCE(左9~右9)

**[◀]** ボタンをタッチする。  
：右スピーカーの音量が下がります。

**[▶]** ボタンをタッチする。  
：左スピーカーの音量が下がります。

フェード  
FADE(前9~後9)

**[▼]** ボタンをタッチする。  
：前スピーカーの音量が下がります。

**[▲]** ボタンをタッチする。  
：後ろスピーカーの音量が下がります。

## 4

設定を終わるには…

**[戻る]** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。



アドバイス

- **[戻る]** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。すでに値を調整した場合はその値で確定(決定)されます。
- 調整時に **[-]** / **[+]** / **[◀]** / **[▶]** / **[▼]** / **[▲]** ボタンをタッチし続けると、連続的に変化します。
- **[センター]** ボタンをタッチすると **BALANCE** と **FADE** の値が“0”になり、ポイントを中心線に戻すことができます。




ポイントが中心線に戻ります。

# 車速連動音量を設定する(1)

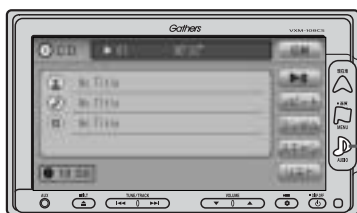
車の走行速度によって発生する走行ノイズの大きさに反応し、オーディオの音量を自動で調整します。  
※オーディオモード終了(AV OFF状態)の場合は、車速連動音量の設定をすることはできません。

共通  
オーディオ

「音質／音量バランスの調整をする」／「車速連動音量を設定する」

- 1 オーディオモード画面で  
**AUDIO** ボタン(  )を押す。  
: AV SOURCE画面が表示されます。

AVモード画面((例)CDモード画面)

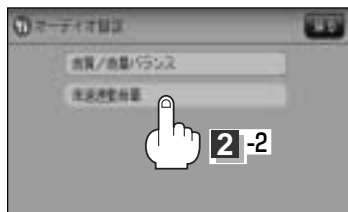


1  
AUDIOボタン  
(  )

- 2 オーディオ設定 ボタンをタッチし、**車速連動音量** ボタンをタッチする。  
: 車速連動音量設定画面が表示されます。



2-1



2-2

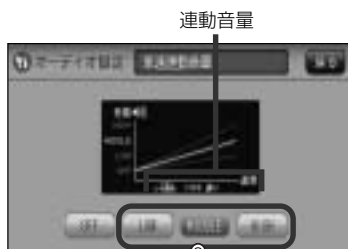
- 3 設定したい音量( **LOW** / **MIDDLE** / **HIGH** ボタン)をタッチする。

※車速(走行速度)に応じて音量変化は

- LOW…小さい
  - MIDDLE…HIGHとLOWの間
  - HIGH…大きい
- となります。

■ 車速連動音量を設定しない場合

- ① **OFF** ボタンをタッチする。



連動音量

3

# 車速連動音量を設定する(2)

## 4

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

音量

大 ↑

↓ 小

HIGH

MIDDLE

LOW

車速 (走行速度)

遅 ← → 速

- 車速連動音量を設定することにより、加速に応じて自動的に音量を上げ、減速すると音量を下げ（小さくし）ます。  
※高速走行中など速度を上げているときに発生するノイズによって聞こえにくくなるオーディオの音量を、自動で調整することができます。

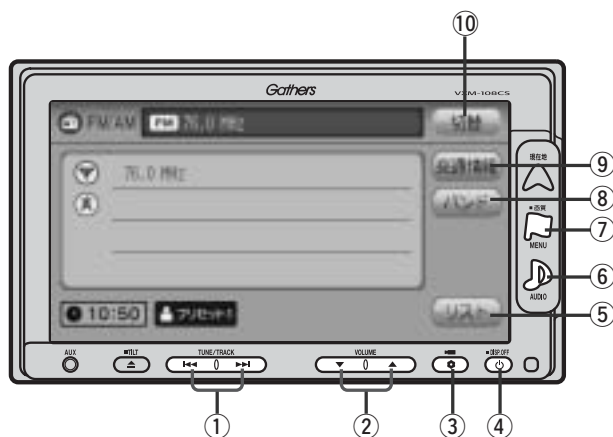
- 車内イラストは音の出力を表すイメージ図です。
- **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。  
すでに設定を変更した場合はその設定で確定（決定）されます。

# ラジオ

ラジオを使う	304~315
各部の名称とはたらき	304、305
表示部について	306
ラジオを聞く	307
ラジオモードを終了する	308
FM/AM放送を切り替える	308
エリア/プリセット1/ プリセット2を選ぶ	309、310
選局する	311~313
プリセット(メモリー)する	314、315
交通情報を受信する	316、317
時計を表示する	318

# ラジオを使う(1)

## 各部の名称とはたらき



### ① 選局 ボタン (◀▶)

手動/自動選局に使用します。(311ページ)

### ② VOLUME ボタン (▼▲)

音量の増減を調整します。(297ページ)

▼: 音量減 ▲: 音量増

### ③ OPTION ボタン (◈)

オプションボタン設定画面で選択した機能の操作をします。(267、268ページ)

### ④ 電源 ボタン (⏻)

- オーディオ操作をON/OFFするときに使用します。
- 2秒以上長押しで画面を消します。(447ページ)

### ⑤ リスト ボタン

現在車の位置周辺で放送されている放送局をリスト表示します。(311~314ページ)

### ⑥ AUDIO ボタン (🔊)

AV SOURCE画面を表示します。

※ナビゲーション/ワンセグ/CD/MP3/WMA/SD/AUX/VTR★/USB/PHOTOモードからラジオ (FM/AM) モードに切り替えるときに使用します。(295ページ)

★印: 本機に別売のVTRコードを接続している場合に選択できます。

### ⑦ 画質 ボタン (📶)

- 2秒以上長押しで画質調整画面が表示されます。(444~446ページ)

- 短押しでナビゲーションモードのメニュー画面が表示されます。(67、68ページ)

### ⑧ バンド ボタン

タッチするたびにAM↔FMと切り替わります。(308ページ)

### ⑨ 交通情報 ボタン

道路交通情報を受信します。(316、317ページ)

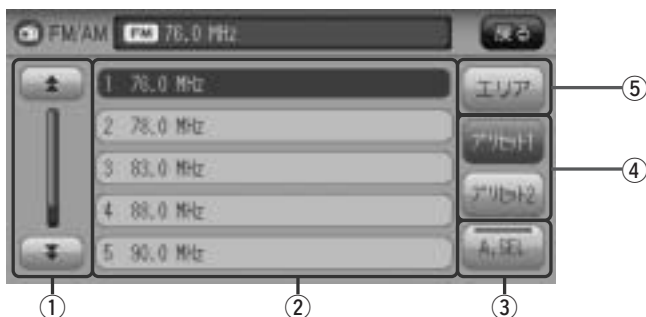
### ⑩ 切替 ボタン

時計表示に切り替わります。

※時計表示画面で **切替** ボタンをタッチするとラジオモード画面に戻ります。(318ページ)



ラジオモード(例) FM リスト画面  
(**プリセット1** / **プリセット2** ボタン選択時)



ラジオモード(例) FM リスト画面 (**エリア** ボタン選択時)



① **▲** / **▼** ボタン

ページ戻し / ページ送り表示します。

② **プリセット** ボタン(1~6)

1.5秒以上タッチで好きな放送局をメモリーします。  
(314、315ページ)(エリアボタン選択時は除く)

※呼び出しは、メモリーしたボタンを軽く(1.5秒未満)タッチします。

③ **A.SEL** ボタン

1秒以上タッチでオートセレクトを開始します。  
(表示灯点灯) (315ページ)

※セレクトされた放送局は **プリセット** ボタンに表示されます。  
短タッチでオートセレクト画面とユーザープリセット画面の切り替えとなります。(313ページ)

④ **プリセット1** / **プリセット2** ボタン\*

ユーザープリセット1(プリセット1) / ユーザープリセット2(プリセット2)を表示します。(309、310ページ)

⑤ **エリア** ボタン

現在の車の位置周辺で放送されている放送局を **エリア表示** ボタン(1~12)に表示します。  
(311ページ)

⑥ **エリア表示** ボタン (1~12)

エリア選局画面でエリアが **エリア表示** ボタン(1~12)に表示されます。(312ページ)

※呼び出しは、メモリーしたボタンを軽く(1.5秒未満)タッチします。

⑦ **エリア更新** ボタン (1~12)

**エリア** ボタンタッチで表示させた放送局を最新の情報(放送局)で表示します。(312ページ、アドバンス内)



\*印：オートセレクト画面(**A.SEL** ボタンの表示灯点灯)のとき、**プリセット1** / **プリセット2** / **エリア** ボタンは表示されません。

# ラジオを使う(2)

## 表示部について



### ① 周波数

### ② 放送局

※放送局名は、現在の車の位置周辺の放送局名を表示しますが、全ての放送局の名称が表示されるわけではありません。

### ③ プリセット表示／エリア表示／オートセレクト表示

※リストから選択したボタン( **エリア** / **プリセット1** / **プリセット2** / **A.SEL** ボタン )によって表示は異なります。

**プリセット1** : **プリセット** ボタン選択時に表示

**エリア選局** : **エリア** ボタン選択時に表示

**オートセレクト** : **A.SEL** ボタン選択時に表示

### ④ ステレオ放送表示

ステレオ放送受信時のみ表示されます。


## ラジオを聞く

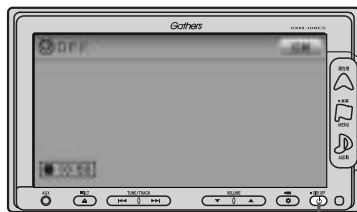
### ■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回ラジオ (FM/AM) モード画面で OFF (オーディオモードを終了) していた場合

① **電源** ボタン (  ) を押す。

: ラジオ放送を受信します。

※ **AUDIO** ボタン (  ) を押し、 **FM/AM** ボタンをタッチしてもラジオ放送を受信します。



① 電源 ボタン (  )

- ナビゲーションモードまたは前回ラジオ (FM/AM) モード以外のオーディオモード画面の場合

① **AUDIO** ボタン (  ) を押す。

: AV SOURCE画面またはラストモード\*画面が表示されます。

### ■ AV SOURCE画面のときは…

下記②へ進んでください。

### ■ ラストモード\*画面のときは…

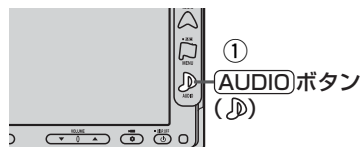
もう一度 **AUDIO** ボタン (  ) を押す。

: AV SOURCE画面が表示されます。

\*: 前回最後に選択していたモード画面 (OFF含む)

② **FM/AM** ボタンをタッチする。

: ラジオ放送を受信します。



AV SOURCE画面 (例)




ラジオの操作説明はFM画面の場合にて説明していますがAMも同様の操作手順となります。

### ■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合


 「音量を調整する」 297ページ

 「音質/音量バランスの調整をする」 299、300ページ

 「映像の調整のしかた」 444~446ページ



ラジオ (FM/AM) の音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 448、449ページ

# ラジオを使う(3)

## ラジオモードを終了する

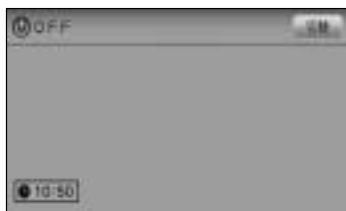
1

**電源** ボタン(⏻)を押す。

: 画面に "OFF" と表示されラジオ放送を終了します。(オーディオモード終了)



1 (電源)ボタン(⏻)



## FM/AM放送を切り替える

1

**バンド** ボタンをタッチする。

: タッチするたびにAMモード↔FMモードと切り替わります。

(例) FMモード時表示



FMモード選択時表示



(例) AMモード時表示



AMモード選択時表示



## エリア／プリセット1／プリセット2を選ぶ

エリア／プリセット1／プリセット2の中から聞きたいプリセットを選択することができます。

※エリア／プリセット1／プリセット2を呼び出す前にあらかじめプリセットボタンにメモリーしておく必要があります。

☞ 「**プリセット(メモリー)する**」 314、315ページ

# 1

**リスト** ボタンをタッチする。

: 308ページ手順 **1** で選択したモード(FM/AM)の **エリア表示** ボタンまたは **プリセット** ボタンが表示されます。

(例) FMモードTOP画面



**1**

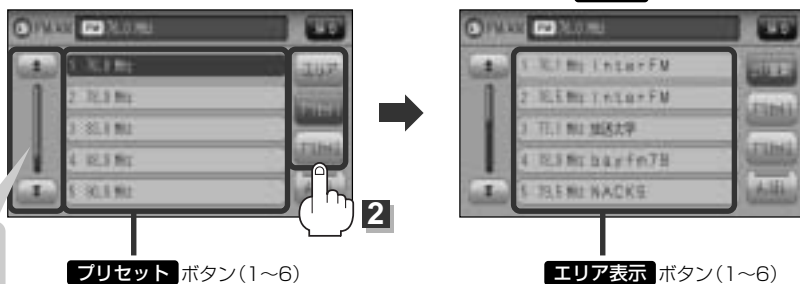
# 2

**エリア** / **プリセット1** / **プリセット2** ボタンを選択し、タッチする。

: **エリア表示** ボタン(1~6)または **プリセット** ボタン(1~6)が表示されます。

※ **プリセット** ボタンを使っての選局は312ページをご覧ください。

(例) **エリア** ボタン選択



▲ / ▼ ボタン  
タッチでつづき  
を表示

**プリセット** ボタン(1~6)

**エリア表示** ボタン(1~6)

# ラジオを使う(4)



ラジオモードのリスト画面は選択するボタン( **エリア** / **プリセット1** / **プリセット2** / **A.SEL** )によって異なります。画面が下記のように変わります。

(例) ラジオモードリスト画面

**エリア** ボタン選択時  
(エリア表示)

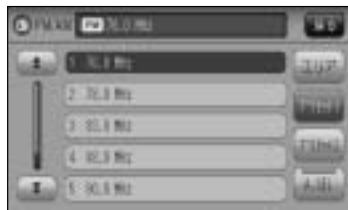


**プリセット1** /  
**プリセット2**  
ボタンを  
タッチすると

**エリア** ボタンを  
タッチすると

(例) ラジオモードリスト画面

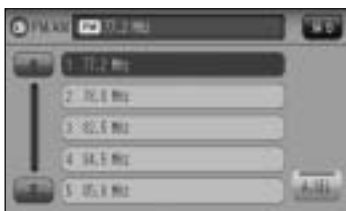
**プリセット1** / **プリセット2** ボタン選択時  
(ユーザープリセット表示)



**A.SEL** ボタンを  
タッチして表示灯を  
点灯すると

(例) ラジオモードリスト画面

**A.SEL** ボタン選択時  
(オートセレクト表示)



**A.SEL** ボタンを  
タッチして表示灯を  
点灯すると

**A.SEL** ボタンを  
タッチして表示灯を  
消灯すると

**A.SEL** ボタンを  
タッチして表示灯を  
消灯すると

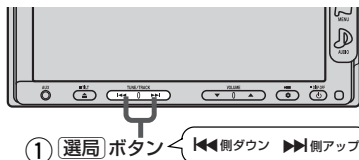
## 選局する

手動選局／自動選局／エリア選局／ユーザープリセット選局／オートセレクト選局があります。

### ■ 手動選局で放送局を選ぶ場合

#### ① **選局** ボタン(◀◀/▶▶)を押す。

：ボタンを押すたびに、FMは0.1MHz、AMは9kHzずつ変わります。




### ■ 自動選局で放送局を選ぶ場合

#### ① **選局** ボタン(◀◀/▶▶)を1秒以上押す。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。  
希望の放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。  
※自動選局中に**選局** ボタン(◀◀/▶▶)を押すと、自動選局は止まります。



アドバイス

- 選局中は表示部に“サーチ中…”と表示されます。
- FMステレオ放送を受信すると  が表示されます。(AMステレオ放送はありません。)
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

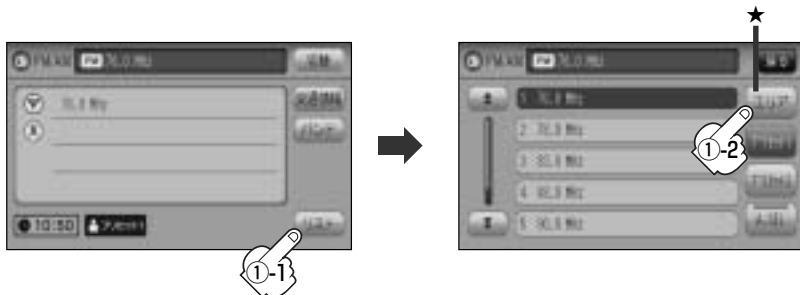
### ■ エリア選局で放送局を選ぶ場合

現在の車の位置周辺で放送されている放送局を呼び出すことができます。

#### ① **リスト** ボタンをタッチし、**エリア** ボタンをタッチする。

：現在地周辺のエリアで放送されている放送局が **エリア表示** ボタン (1~12) に表示されます。

★印：**エリア** ボタンが **エリア更新** ボタンに切り替わります。**プリセット1** / **プリセット2** ボタンをタッチすると **エリア** ボタンに戻ります。



# ラジオを使う(5)

## ② エリア表示 ボタン(1~12)の中 で聞きたい放送局をタッチする。

： 選択したラジオ放送を受信します。

**エリア表示** ボタン  
(1~12)

※エリアが6局に満た  
ない場合、表示ボタ  
ンの数は減ります。



アドバース

- 表示された放送局が必ず受信されるわけではありません。
- 地域によって放送局の数異なりますので、全ての**エリア表示** ボタンに表示されるとは限りません。
- エリア表示のまま放置(走行)していた場合に**エリア更新** ボタンをタッチするとエリアが更新され、現在地周辺の最新エリアの放送局が表示されます。
- 放送局名を表示したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、重複した放送局が表示されることがあります。
- ラジオモードのTOP画面は選択するボタン(**エリア** または **プリセット1** / **プリセット2**、**A.SEL**)によって異なります。 310ページアドバース参照

## ■ ユーザープリセット選局で放送局を選ぶ場合

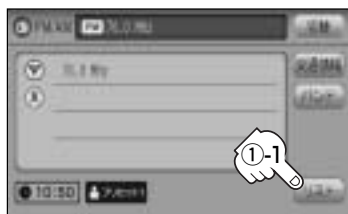
**プリセット** ボタン(1~6)にメモリーした放送局を呼び出すことができます。

※あらかじめ**プリセット** ボタン(1~6)に放送局をメモリーしておく必要があります。

「**プリセット(メモリー)する**」 314、315ページ

### ① **リスト** ボタンをタッチし、プリセット(**プリセット1** / **プリセット2**)を選ぶ。

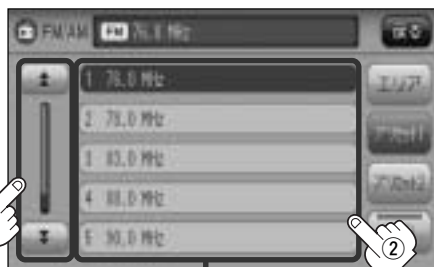
「**エリア/プリセット1/プリセット2を選ぶ**」 309、310ページ



### ② 呼び出したい**プリセット** ボタン(1~6)を タッチする。

： 選択したラジオ放送を受信します。

ラジオ(FM)モード TOP画面(例)  
ユーザープリセット画面表示時



**プリセット** ボタン(1~6)



アドバース

オートセレクト画面を表示している場合は  
**A.SEL** ボタンをタッチして表示灯を消灯し、ユ  
ーザープリセット画面に切り替えて手順①を行な  
ってください。

「**オートセレクト画面のときユーザープリ  
セット/エリア画面に戻すには…**」

313ページ



## ■ オートセレクト選局で放送局を選ぶ場合

オートセレクト(自動で12局までメモリー)した放送局を **プリセット** ボタンに表示し、呼び出すことができます。

※あらかじめオートセレクトをしておく必要があります。

 「**■ オートセレクトプリセット(自動メモリー)をする場合**」 315ページ

### ① **リスト** ボタンをタッチし、**A.SEL** ボタンをタッチする。

: オートセレクトでメモリーした放送局を **プリセット** ボタンに表示します。

(例) ラジオモードTOP画面



(例) ラジオモードリスト画面(\*) ユーザープリセット表示



### ② **プリセット** ボタンの中で聞きたい放送局をタッチする。

: 選択したラジオ放送局を受信します。

**プリセット** ボタン  
※セレクトできた局の数によってボタンの数も変わります。



オートセレクト機能が働いているとき表示灯点灯

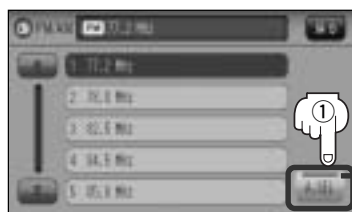
## □ オートセレクト画面のときユーザープリセット／エリア画面に戻すには…

### ① **A.SEL** ボタンをタッチする。

: 表示灯が消灯し、ユーザープリセットまたはエリア画面に戻ります。



※ **A.SEL** ボタンをタッチするたびにオートセレクト／エリア画面 ↔ ユーザープリセットと切り替わります。

オートセレクト画面



表示灯



- **A.SEL** ボタンを1秒以上タッチした場合はオートセレクトサーチの開始となります。  315ページ
- 表示された放送局が必ず受信されるわけではありません。
- 放送局名を表示したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域では、重複した放送局が表示されることがあります。
- \*印: ラジオモードのリスト画面は選択するボタン( **エリア** または **プリセット1** / **プリセット2**、**A.SEL** )によって異なります。  310ページアドバイス参照

# ラジオを使う(6)

## プリセット(メモリー)する

プリセットボタンにメモリーする方法としてユーザープリセット(手動メモリー)選局とオートセレクトプリセット(自動メモリー)選局があります。

1

**バンド** ボタンをタッチする。

☞ 「 **FM/AM放送を切り替える** 」 308ページ

2

**リスト** ボタンをタッチし、**プリセット1** または **プリセット2** ボタンをタッチする。

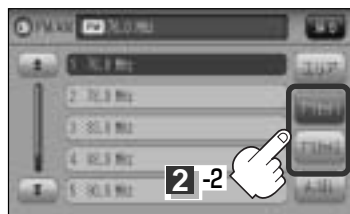
：ユーザープリセット1またはユーザープリセット2画面が表示されます。

☞ 「 **エリア/プリセット1/プリセット2を選ぶ** 」 309、310ページ

(例) ラジオモードTOP画面



(例) ラジオモードリスト画面



3

プリセットする方法を選択します。

(ユーザープリセット/オートセレクトプリセット)

### ■ ユーザープリセット(手動メモリー)をする場合

メモリーしたい局を選び、**プリセット** ボタン(1~6)にメモリーします。

※ **プリセット** ボタンには、FM・AMの各モードでプリセット1/プリセット2画面に6局ずつ、計24局メモリーすることができます。

① パネルの**選局** ボタン(◀▶)を  
押し、メモリーしたい局を選ぶ。

☞ 「 ■ 手動選局で放送局を選ぶ場合 /  
■ 自動選局で放送局を選ぶ場合 」

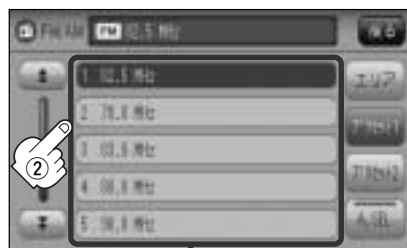
311ページ

(例) ユーザープリセット画面



① **選局** ボタン(◀▶)

- ② **プリセット** ボタン(1~6)のうち、メモリーしたいボタンを1秒以上(プリセットボタンの表示がメモリーしたい局の表示に変わるまで)タッチする。



**プリセット** ボタン(1~6)



アドバイス

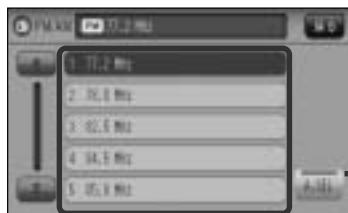
- すでにプリセットされているボタンに新たにプリセットすると、それまでの放送局は上書き(消去)されます。
  - メモリーした放送局を呼び出すには、**プリセット1** または **プリセット2** をタッチし、呼び出したい **プリセット** ボタン(1~6)を軽く(1秒未満)タッチします。
- ☞ 「■ ユーザープリセット選局で放送局を選ぶ場合」312ページ

## ■ オートセレクトプリセット(自動メモリー)をする場合

現在の車の位置で受信できる放送局を自動で12局まで **プリセット** ボタンにメモリーします。

- ① **A.SEL** ボタンを1秒以上タッチする。

: **A.SEL** ボタンの表示灯点灯し、受信した放送局を **プリセット** ボタンにメモリー(表示)します。



**プリセット** ボタン

オートセレクト機能が働いているとき表示灯点灯



アドバイス

- メモリーした放送局を呼び出すには、呼び出したい **プリセット** ボタンを軽く(1秒未満)タッチします。
- ☞ 「■ オートセレクト選局で放送局を選ぶ場合」313ページ
- 1局も放送局をメモリーできなかった場合、表示部に“受信できません”と表示し、メモリーする前の放送局に戻ります。
  - オートセレクト画面からユーザープリセット画面に戻すには、**A.SEL** ボタンをタッチし、表示灯を消灯させてください。

# 交通情報を受信する

AMラジオ局の道路交通情報を受信することができます。

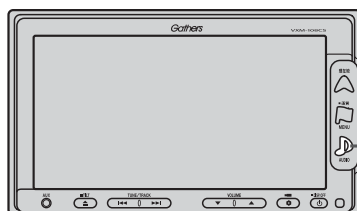
1

**AUDIO** ボタン (  ) を押す。

: AV SOURCE画面が表示されます。



ラジオモード (FM/AM) から操作する場合は、  
317ページのアドバイス内をご覧ください。



1

**AUDIO** ボタン  
(  )

2

**交通情報** ボタンをタッチする。

: 交通情報設定画面が表示され、AMラジオ局の道路交通情報を受信します。

※初期状態は1620kHzに設定されています。

AV SOURCE画面



交通情報設定画面(例)



## ■ 周波数の設定を変える場合

①交通情報設定画面のとき **1629kHz** ボタンをタッチする。

: 1629kHzの交通情報を受信します。

※1620kHzに戻したい場合は

**1620kHz** ボタンをタッチしてください。



### 3

#### 交通情報の受信を止めるには…

**戻る** ボタンをタッチする。

：1つ前の画面に戻ります。

※ **電源** ボタン( )を押すと画面に“OFF”と表示されオーディオモードを終了します。

**AUDIO** ボタン( )を押してAV SOURCE画面にし、モードボタンをタッチすると選択したモードに切り替わります。

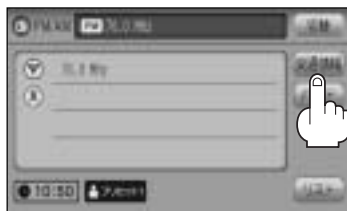


アドハイス

● 次回 **交通情報** ボタンをタッチすると前回選択した周波数の交通情報を受信します。

● ラジオモード画面(FMモード/AMモード)で

**交通情報** ボタンをタッチしても交通情報画面に切り替わります。



# 時計を表示する

画面全体に時計を表示することができます。

## 1

FMモード／AMモードTOP画面で**切替** ボタンをタッチする。

：画面全体に時計を表示します。

※もう一度**切替** ボタンをタッチすると、もとの画面に戻ります。

(例) FMモードTOP画面



**切替** ボタン  
タッチ



**切替** ボタン  
タッチ



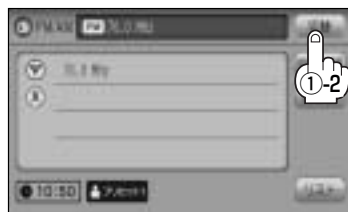
(例) 時計表示画面



## ■ リスト画面が表示されている場合

① **戻る** ボタンをタッチして各TOP画面を表示させ、**切替** ボタンをタッチする。

(例) FMモードリスト画面



# ワンセグを使う

ワンセグを使う	320～353
「ワンセグ」について	320
「ワンセグ」の番組受信について	321
「ワンセグ」の画像について	322
テレビのアナログ放送からデジタル放送への移行についてお知らせ	322
各部の名称とはたらき	323～325
基本的な操作のながれ	326
ワンセグモードにする	327、328
ワンセグモードを終了する	328
視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする	329、330
エリア変更を「自動」に戻すには	331
エリアスキャンをする	332
スキャンについて	333
選局する	334～338
チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する	339、340
プリセットメモリーをする	341、342
番組表を見る	343、344
中継・系列局サーチをする	345
音声や字幕を切り替える	346
時計表示設定／中継・系列局サーチ設定	347、348
受信可能な放送局(チャンネル)および受信レベルを確認する	349、350
アンテナ電源の設定をする	351
設定を初期化する	352、353

# ワンセグを使う(1)

## 「ワンセグ」について

地上デジタルテレビ放送は、現行の地上アナログ放送がデジタル化された放送で、2003年12月から東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の一部で開始された放送です（その他の地域では2006年末までに放送が開始されました）。データ放送を利用することもできます。また、地上デジタルテレビ放送の電波の一部を使用して携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送を見ることができる地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」があります。地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」とは地上デジタルテレビ放送の電波の約6MHzの帯域を13個のセグメントに分割し、その1つのセグメントを利用して放送されることから、ワンセグと呼ばれるようになりました。

本機では地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」を見ることができます。なお、地上デジタルテレビ放送や地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログ放送のUHF帯の電波を使用して放送されています。

※本機はワンセグ受信中に緊急警報放送を受信した際、自動的に電源をONにする機能は持ちません。

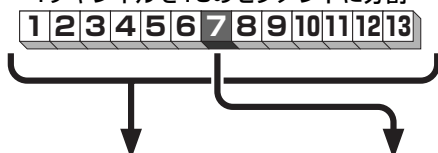


アドバイス

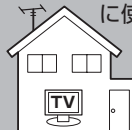
地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日に東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。  
社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>



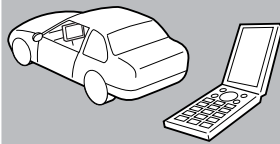
### 1チャンネルを13のセグメントに分割



通常のテレビ  
(固定受信機向け)  
に使用



携帯・移動体向けに使用



ワンセグは13個のセグメントのうちの一つを使って、携帯電話などの小型機器に向けた地上デジタルテレビ放送です。ワンセグの番組内容は、12セグメントを使っている通常のテレビ(固定受信機向け)の番組内容と異なる場合があります。



## 「ワンセグ」の番組受信について

- 地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音が出なくなる場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。
- 地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- 受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音が出なくなることがあります。

### 以下の点にご注意ください。

- 本機はARIB(電波産業会)規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

# ワンセグを使う(2)

## 「ワンセグ」の画像について

地上デジタルテレビ放送「ワンセグ」は、各放送局から送られてくるデータをそのまま表示しています。データによって画像の大きさ(比率)が異なります。チャンネルを変えたり、CMや次の番組に変わったときなど、下記のように画像の周りや上下、左右が黒く表示されるなど、不自然な画像になる場合があります。

(例) 周りが黒く表示される



(例) 左右が黒く表示される



(例) 上下が黒く表示される



## テレビの アナログ放送 から デジタル放送 への移行についてお知らせ

### デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは、順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。

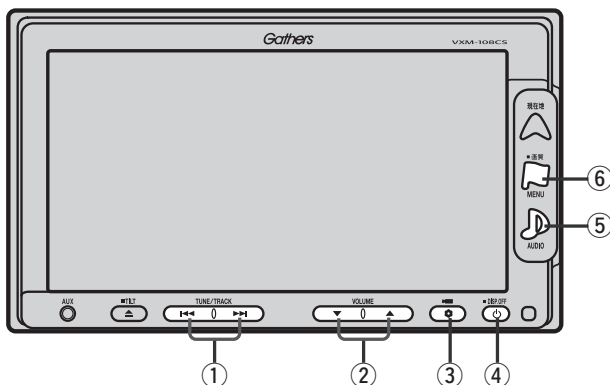


※地上デジタルテレビ放送開始エリア内でも、各県庁所在地における先行局のみの開局があり全県下で受信可能とは限りません。  
車載(車での使用)の場合は周囲の影響を受けやすい為、受信エリア内でも映らない場合があります。

※本機で地上アナログ放送を受信することはできません。

## 各部の名称とはたらき

### パネル部について



#### ① 選局 ボタン(◀/▶)

プリセットされている放送局を呼び出します。(手動選局) また、ボタンを押し続けると受信可能な放送局を探します。(自動選局) (334ページ)

#### ② VOLUME ボタン(▼/▲)

音量の増減を調整します。(297ページ)  
▼: 音量減 ▲: 音量増

#### ③ OPTION ボタン(⚙)

オプションボタン設定画面で選択した機能の操作をします。(267、268ページ)

#### ④ 電源 ボタン(⏻)

- オーディオ操作をON/OFFするとき 사용합니다。
- 2秒以上長押しで画面を消します。(447ページ)

#### ⑤ AUDIO ボタン(🔊)

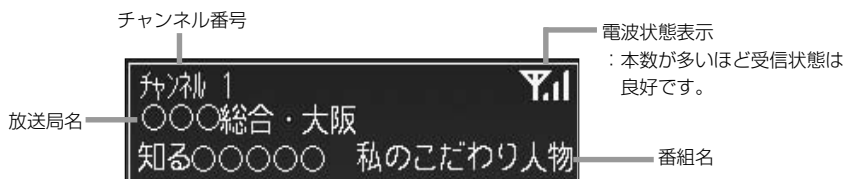
AV SOURCE画面を表示します。  
※ナビゲーション/ラジオ(FM/AM)/CD/MP3/WMA/SD/AUX/VTR★/USB/PHOTOモードからワンセグモードに切り替えるときに使用します。(295ページ)  
★印: 本機に別売のVTRコードを接続している場合に選択できます。

#### ⑥ 画質 ボタン(📺)

- 2秒以上長押しで画質調整画面が表示されます。(444~446ページ)
- 短押しでナビゲーションモードのメニュー画面が表示されます。(67、68ページ)

### バナー表示について

地上デジタル放送(ワンセグ)を選局したときや受信中に画面をタッチすると、画面に下のような表示が現われます。これをバナー表示と呼びます。バナー表示には、番組に関するさまざまな情報が表示されます。



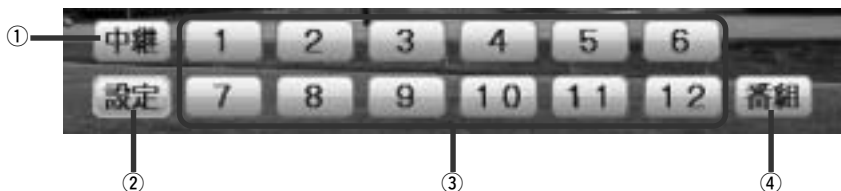
# ワンセグを使う(3)

## タッチパネル部のボタンについて

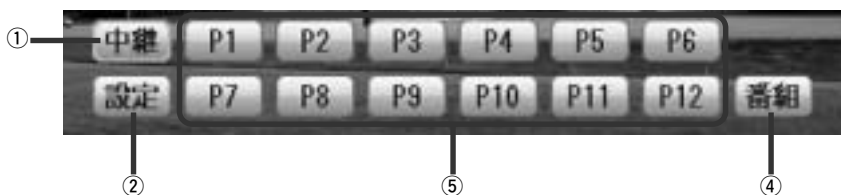
- 画面をタッチすると操作ボタン(タッチパネルボタン)が約5秒間表示されます。(下記)  
※操作ボタンの表示を止めるには、もう一度画面をタッチするか表示が消えるまで待ちます。

### 操作ボタン

#### ■ エリア呼出 ボタンを選択した場合



#### ■ プリセット呼出 ボタンを選択した場合



#### ① 中継 ボタン

中継・系列局をサーチします。(345ページ)

#### ② 設定 ボタン

ワンセグメニュー画面を表示します。(325ページ)

#### ③ 1～12 ボタン(エリア呼出)

あらかじめメモリーされている放送局を呼び出すことができます。(335ページ)

#### ④ 番組 ボタン

番組表を表示します。(344ページ、アドバイス内)

#### ⑤ P1～P12 ボタン(プリセット呼び出し)

1秒以上タッチで好きな放送局をメモリーします。(341、342ページ)

メモリーしたボタンはP1～P12の表示から物理チャンネル(13～62ch)表示となります。

※呼び出しは、メモリーしたボタンを軽く(約1秒未満)タッチします。(335ページ)



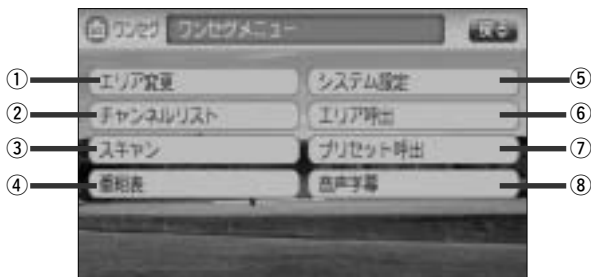
アドバイス

操作ボタンは、ワンセグメニュー画面で選択するボタン( **エリア呼出** / **プリセット呼出** )によって表示内容(機能)が異なります。

📖 「ワンセグメニュー画面について」 325ページ

## ワンセグメニュー画面について

画面をタッチして操作ボタンを表示させているとき、**設定** ボタンをタッチするとワンセグメニュー画面を表示させることができます。ワンセグの各機能や設定はこのワンセグメニューを使って行ないます。



### ① **エリア変更** ボタン

視聴エリアを変更します。  
(329～331ページ)

### ② **チャンネルリスト** ボタン

チャンネルリストを表示します。  
(339、340ページ)

### ③ **スキャン** ボタン

初期スキャン／再スキャンをすることができます。  
(332、333ページ)

### ④ **番組表** ボタン

番組表を表示します。  
(343、344ページ)

### ⑤ **システム設定** ボタン

各種設定（時計表示設定、中継・系列局サーチ設定）、受信レベル確認、アンテナ電源、システム情報の確認をすることができます。

- 時計表示設定（347、348ページ）
- 中継・系列局サーチ設定  
（347、348ページ）
- 受信レベル確認（349、350ページ）
- アンテナ電源設定（351ページ）
- システム設定（352、353ページ）

### ⑥ **エリア呼出** ボタン

**操作ボタン** を表示します。  
表示された **1** ～ **12** ボタンをタッチして視聴エリアの変更やスキャンによってプリセット（メモリー）されている放送局を呼び出すことができます。  
(342ページ)

### ⑦ **プリセット呼出** ボタン

**操作ボタン1** を表示します。  
表示された **P1** ～ **P12** ボタンをタッチして手動でプリセット（メモリー）した放送局を呼び出すことができます。  
(341、342ページ)

### ⑧ **音声字幕** ボタン

音声や字幕を切り替えます。  
(346ページ)

# ワンセグを使う(4)

## 基本的な操作のながれ

### ■ はじめて使うとき

- ☞ 「ワンセグモードにする」 327、328ページ
- ☞ 「視聴エリアの変更をする」 329、330ページ
- ☞ 「選局をする」 334～338ページ

### ■ ふだん使うとき

- ☞ 「ワンセグモードにする」 327、328ページ
- ☞ 「選局をする」 334～338ページ

#### 受信状態が変わったら…

- ☞ 「再スキャンをする」 333ページ

### ■ 旅行先などで使うとき

- ☞ 「ワンセグモードにする」 327、328ページ
- ☞ 「視聴エリアの変更をする」 329、330ページ
- ☞ 「選局する」 334～338ページ

## ワンセグモードにする



安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ映像をご覧になることができます。  
(走行中は音声のみになります。)

(例) ワンセグモード画面(走行中)



ワンセグ

〔基本的な操作のながれ〕 / 〔ワンセグモードにする〕

### ■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回ワンセグモード画面でOFF(オーディオモードを終了)していた場合

#### ① 電源 ボタン(⏻)を押す。

: ワンセグモード画面を表示します。

※ **AUDIO** ボタン(🎵)を押し、**ワンセグ** ボタンをタッチしてもワンセグモード画面を表示します。



① 電源 ボタン(⏻)

- ナビゲーションモードまたは前回ワンセグモード以外のオーディオモード画面の場合(OFF含む)

#### ① **AUDIO** ボタン(🎵)を押す。

: AV SOURCE画面またはラストモード\*画面が表示されます。

### ■ AV SOURCE画面のときは…

下記②へ進んでください。

### ■ ラストモード\*画面のときは…

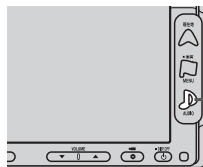
もう一度 **AUDIO** ボタン(🎵)を押す。

: AV SOURCE画面が表示されます。

\* : 前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

#### ② **ワンセグ** ボタンをタッチする。

: ワンセグモード画面を表示します。



① **AUDIO** ボタン(🎵)

(例) AV SOURCE画面



アドハイス

初めてワンセグを利用する場合は、最初に視聴エリアの設定をして放送局を検索し、チャンネルリストを登録します。次回からはすぐにワンセグを見ることができます。

☞ 「**視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする**」 329、330ページ

# ワンセグを使う(5)

## ■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

- 🔊 「音量を調整する」 297ページ
- 🔊 「音質／音量バランスの調整をする」 299、300ページ
- 🖥️ 「映像の調整のしかた」 444～446ページ



アドバンス

ワンセグの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

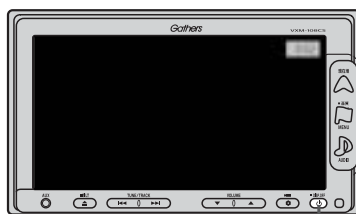
- 🔊 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 448、449ページ

## ワンセグモードを終了する

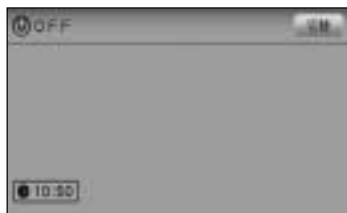
1

🔊 電源 ボタン(⏻)を押す。

: 画面に“OFF”と表示されワンセグモード画面を終了します。(オーディオモード終了)



1 電源 ボタン(⏻)





## 視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする

初期設定のエリア変更は「自動」動作が設定されています。  
エリア変更を「手動」動作を選択する場合は下記にしたがって操作してください。



アドバタイズ

現在地によって受信できる放送局(1～12ボタン(エリア呼出)に割り当てられる放送局)が異なるため、現在のお車の走行地域で初めて地上デジタルテレビ放送をご覧になる場合は、現在地の視聴エリアの設定(変更)を行なってください。地上デジタルテレビ放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏をはじめ2006年末までに全国で放送が開始されました。  
視聴エリアの設定(変更)をする前に、お車の走行地域で地上デジタルテレビ放送が開始されているか確かめください。(地上デジタルテレビ放送の電波が受信できない状態では放送を受信することはできません。)

### 1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

(例) 操作ボタン表示画面



### 2 エリア変更 ボタンをタッチする。

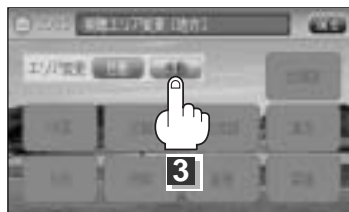
：視聴エリア変更画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



### 3 エリア変更 **手動** ボタンをタッチする。

：視聴エリア(地方)が選択可能となります。



ワンセグ

ワンセグモードを終了

／ 視聴エリアの変更

# ワンセグを使う(6)

## 4 現在の地方と県域をタッチする。

：初期スキャンを行なうかどうかのメッセージが表示されます。

視聴エリア変更画面(地方選択時)



視聴エリア変更画面(県域選択時)



選択した地域(エリア)のチャンネルリストを作成し、地域(県域)で放送されている放送局がすべて**1**～**12**ボタン(エリア呼出)にプリセット(メモリー)されます。

※選択している地域で放送されている放送局をすべてプリセット(メモリー)するため、受信できない放送局が含まれている場合もあります。

### ■ スキャンをする場合

#### ① はい ボタンをタッチする。



：初期スキャンを開始します。



：スキャンが終了すると受信画面を表示します。

### ■ スキャンをしない場合

#### ① いいえ ボタンをタッチする。



：初期スキャンをしないで受信画面を表示します。



アドバイス

●初期スキャンをすると視聴エリア(チャンネルリスト、**1**～**12**ボタン(エリア呼出)にメモリーされるエリア)が最新の状態となります。視聴エリアを変更した場合は**はい**ボタンをタッチし初期スキャンすることをおすすめします。

●初期スキャンは、チャンネルリストに追加された局の支局を探索する機能で、チャンネルリストに新しく放送局を追加する機能ではありません。したがって現在地付近に新しく開局された放送局や現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときには、333ページの「**■ 再スキャンをする場合**」を行なってください。

## エリア変更を**自動**に戻すには

- 1 329ページ手順 **1**、**2** にしたがって操作し、エリア変更の **自動** ボタンをタッチする。  
：視聴エリア変更(地方)が選択できなくなります。



アドハイス

エリア変更を **自動** に設定した場合、視聴エリア(現在地)が変わると自動でその地域のチャンネルリストを作成します。その際には、ワンセグ画面にて「設定された地域外に移動しました。エリア変更をおこないます。」というメッセージが一定時間表示されます。

# ワンセグを使う(7)

## エリアスキャンをする

現在の車のある地域のチャンネルリストを作成し、初期スキャンを行なうかどうかのメッセージが表示されます。

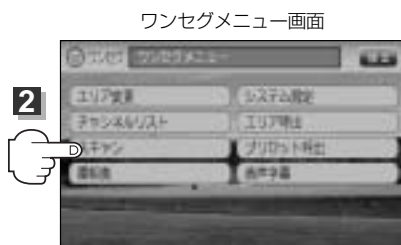
- 1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、  
**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



- 2 **スキャン** ボタンをタッチする。

：スキャン画面が表示されます。



- 3 **エリアスキャン** ボタンをタッチする。

：現在地のエリアのチャンネルに変更されます。



エリアスキャンが開始されます。



アドバイス

- スキャンが終了するまでには数十秒～数分かかります。
- エリア変更を **自動** にしている場合、現在地エリアが変わると、エリアスキャンを実行しなくてもチャンネルリストが変わります。ただし、その場合初期スキャンは実行されません。
- エリアスキャンは、チャンネルリストに追加された局の中継局を探索する機能で、チャンネルリストに新しく放送局を追加する機能ではありません。したがって現在地付近に新しく開局された放送局や現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときには、333ページの「**再スキャンをする場合**」を行なってください。

## スキャンについて

現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときなどに行ないます。※すでに設定されているチャンネルはそのまま残し、新たに追加となります。

### 1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

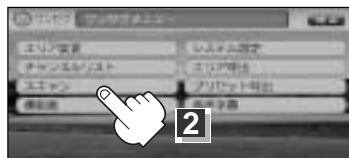
(例) 操作ボタン表示画面



ワンセグメニュー画面

### 2 スキャン ボタンをタッチする。

：スキャン画面が表示されます。

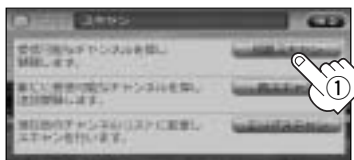


### 3 初期スキャンまたは再スキャンをします。

#### ■ 初期スキャンする場合

① **初期スキャン** ボタンをタッチする。

スキャン画面



：全チャンネル(13ch~62ch)をスキャンし、受信できた放送局のみ **1** ~ **12** ボタン(エリア)にプリセット(メモリー)します。

#### ■ 再スキャンをする場合

① **再スキャン** ボタンをタッチする。

スキャン画面



：全チャンネル(13ch~62ch)をスキャンし、放送局を **1** ~ **12** ボタン(エリア)に追加プリセット(メモリー)します。

ワンセグ

〔エリアスキャン〕／〔初期スキャン〕／再スキャン

### 4 設定を終わるには、**戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

# ワンセグを使う(8)

## 選局する

チャンネルを選びます。(手動選局/自動選局/プリセット選局/リスト選局)

### ■ 手動選局で放送局を選ぶ場合

#### ① [選局] ボタン(◀▶)を押す。

：ボタンを押すたびに、次のプリセットチャンネルに変わります。



① [選局] ボタン ◀ 側ダウン ▶ 側アップ



アドバイス

地域によっては同じチャンネル番号に複数の放送局が登録される場合があります。その場合、タッチするたびに放送局が登録されている順に変わります。

### ■ 自動選局で放送局を選ぶ場合

#### ① [選局] ボタン(◀▶)を長押しする。

：自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。

希望の放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。

※自動選局中に[選局] ボタン(◀▶)を押すと、自動選局は止まり、チャンネルリストの中でチャンネル番号の一番若い放送局を選局します。



アドバイス

- 自動選局中は“シーク動作中”と表示されます。
- 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。この場合全チャンネルを一通り選局後、自動選局は止まります。

## ■ プリセット選局で放送局を選ぶ場合

プリセット選局は、視聴エリアの変更やスキャンによって**エリア**ボタン( **1** ~ **12** )にメモリーされた放送局を呼び出す“エリア呼び出し”と、好きな放送局をお客様ご自身が**プリセット**ボタン( **P1** ~ **P12** )にメモリーし呼び出す“プリセット呼び出し”があります。

※あらかじめ**エリア**ボタン( **1** ~ **12** \*1) / **プリセット**ボタン( **P1** ~ **P12** \*1)に放送局をメモリーしておく必要があります。

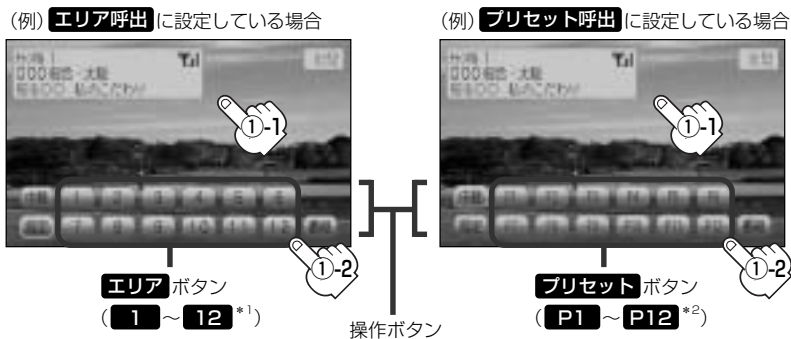
☞ 「**視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする**」 329、330ページ

「**エリアスキャンをする**」 332ページ

「**スキャンについて**」 333ページ

「**プリセットメモリーをする**」 341、342ページ

- ①画面をタッチし操作ボタンを表示させ、**エリア**ボタン( **1** ~ **12** \*1)または**プリセット**ボタン( **P1** ~ **P12** \*2)の中で呼び出したいボタンをタッチする。



アドバイス

- **エリア**ボタン( **1** ~ **12** )に設定されるチャンネルは、地域によって異なります。複数のチャンネルが設定されている場合、その**エリア**ボタン( **1** ~ **12** )をタッチすることによって設定されたチャンネルを順に選局します。
- **エリア**ボタン( **1** ~ **12** ) / **プリセット**ボタン( **P1** ~ **P12** )に、どの放送局がメモリーされているのかチャンネルリスト画面/プリセットリスト画面(☞ 336~338ページ)より確認できます。また、エリア番号と放送局の組み合わせは「チャンネル一覧」(☞ 502、503ページ)より確認できます。
- \*1印：放送局が割り当てられていないボタンは選択できません。
- \*2印： **P1** ~ **P12** は放送局をメモリーすると、メモリーした放送局の物理チャンネル表示( **13ch** ~ **62ch** )となります。

# ワンセグを使う(9)

## ■ リストにて放送局を選ぶ場合

リスト選局にはチャンネルリスト選局とプリセットリスト選局があります。チャンネルリストに設定されている放送局を確認／選局することができます。

チャンネルリスト…視聴エリアの変更やスキャンによって自動でプリセット(メモリー)された放送局の一覧

プリセットリスト…お客様ご自身がお好きな放送局を手動でプリセット(メモリー)した放送局の一覧

※あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

「**視聴エリアの変更(地方／領域の設定)をする**」 329、330ページ

「**エリアスキャンをする**」 332ページ／「**スキャンについて**」 333ページ

「**プリセットメモリーをする**」 341、342ページ

### ① 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

(例) 操作ボタン表示画面



### ② **チャンネルリスト** ボタンをタッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



### ③ チャンネルリストまたはプリセットリストより放送局を呼び出します。

□ **チャンネルリストより放送局を呼び出すには…**

1. **チャンネルリスト** ボタンをタッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

※すでにチャンネルリストが表示されている場合は手順2(337ページ)へ進んでください。







## 2. リストより呼び出したい放送局をタッチする。

: 選択した放送局を受信します。

(例) チャンネルリスト画面

次ページがある場合は、 /  ボタンをタッチして設定内容(リスト)をスクロールさせることができます。



現在の設定内容(エリア番号と放送局名の組み合わせ)を確認できます。



アドバイス

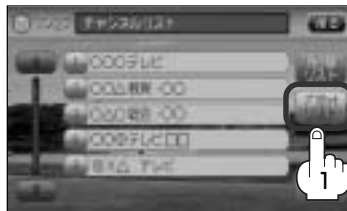
- チャンネルリストに表示されるエリア番号と放送局の組み合わせは「チャンネル一覧」(P.502、503ページ)より確認できます。
- エリア変更を「自動」に設定している場合、視聴エリアが変わると自動でその地域のチャンネルを受信し、チャンネルリストに放送局が追加されます。  
※エリア変更の自動または手動の確認はP.329「**視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする**」(329ページ)の手順 1、2 にしたがって操作してください。

### □ プリセットリストより放送局を呼び出すには…

#### 1. **プリセットリスト** ボタンをタッチする。

: プリセットリスト画面が表示されます。

(例) チャンネルリスト画面



#### 2. リストより呼び出したい放送局をタッチする。

: 選択した放送局を受信します。

(例) プリセットリスト画面





プリセット番号 放送局名と物理チャンネル番号

現在の設定内容(プリセット番号と放送局名の組み合わせ)を確認できます。



アドバイス

- 手順2のとき **チャンネルリスト** ボタンをタッチするとチャンネルリスト画面に戻ります。
- 次ページがある場合は、 /  ボタンをタッチして設定内容(リスト)をスクロールすることができます。

# ワンセグを使う(10)



アドバイス

- チャンネルリストは操作ボタンの

**エリア** ボタン( **1** ~

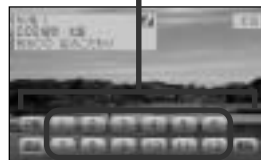
**12** )にメモリーされているエリア番号と放送局名を表示します。

(例) チャンネルリスト画面



エリア番号 放送局名

操作ボタン



**エリア** ボタン( **1** ~ **12** )

- プリセットリストは操作ボタンの

**プリセット** ボタン( **P1** ~

**P12** )にメモリーされているプリセット番号と放送局名/物理チャンネル\*を表示します。

\* : 物理チャンネル

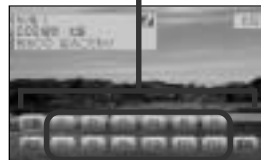
350ページ

(例) プリセットリスト画面



プリセット番号 放送局名/チャンネル番号  
(物理チャンネル)

操作ボタン



(例) **プリセット** ボタン  
(物理チャンネル)

## チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する

### 1 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

(例) 操作ボタン表示画面



1 -2



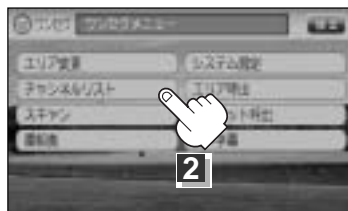
### 2 チャンネルリスト ボタンをタッチする。

：その時点のチャンネルリストが表示されます。

※チャンネルリストの確認だけの場合は、確認終了後

**戻る** ボタンをタッチしてください。

ワンセグメニュー画面



### 3 チャンネルリストまたはプリセットリストを初期化します。

#### ■ チャンネルリストを初期化する場合

#### ① 初期化 ボタンをタッチする。

：チャンネルリストを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので

**はい** ボタンをタッチするとチャンネルリストが初期化されます。

(例) チャンネルリスト画面



**プリセットリスト** ボタンが選択されている場合は、手順 **3** のときに **チャンネルリスト** ボタンをタッチしてチャンネルリスト画面に切り替えてください。

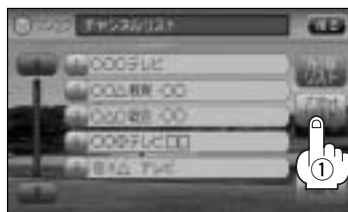
# ワンセグを使う(11)

## ■ プリセットリストを初期化する場合

### ① **プリセット** ボタンをタッチする。

：プリセットリスト画面が表示されます。

(例) チャンネルリスト画面



### ② **初期化** ボタンをタッチする。

：プリセットリストを初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので

**はい** ボタンをタッチすると、プリセットリストが初期化されます。

(例) プリセットリスト画面



## 4

設定を終わるには…

**戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

## プリセットメモリーをする

プリセット選局(☞ 335ページ)やリスト選局(☞ 336、337ページ)をするために、あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

1

**選局** ボタン(◀◀/▶▶)を押して、メモリーしたい局を選ぶ。

☞ 「 ■ 手動選局で放送局を選ぶ場合 / ■ 自動選局で放送局を選ぶ場合 」 334ページ

2

画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

(例) 操作ボタン表示画面

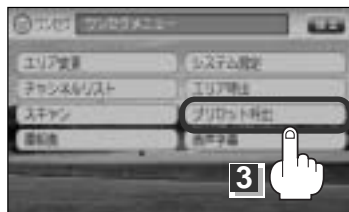


3

**プリセット呼出** ボタンをタッチする。

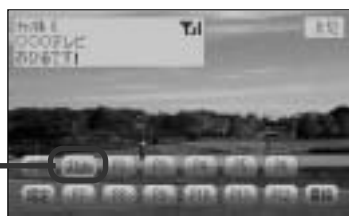
：操作ボタンを表示します。

ワンセグメニュー画面



4

メモリーしたい **プリセット** ボタン( P1 ~ P12 )を1秒以上タッチする。



**P1** に31チャンネルをプリセット(メモリー)した場合、**P1** → **31ch**表示へと変わります。

：選択したボタンに放送局がメモリーされます。

※表示はP1~P12から物理チャンネル(13ch~62ch)表示へ変わります。



●メモリーした放送局を呼び出すには **プリセット** ボタンを軽く(1秒未満)タッチします。

☞ 335ページ

●すでにメモリーされているボタンに新たにプリセットすると、それまでの放送局は上書き(消去)されます。

ワンセグ

「チャンネルリスト／プリセットリストを初期化する」／「プリセットリストメモリーをする」

# ワンセグを使う(12)



アドバイス

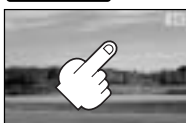
- 画面をタッチしたときに表示される操作ボタンは**エリア呼出**ボタン/**プリセット呼出**ボタンのどちらかを選択しているかによって異なります。

ワンセグメニュー画面

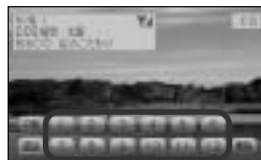


初期状態は**エリア呼出**ボタンが設定されています。

**エリア呼出** 設定中に



画面をタッチすると



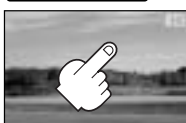
**エリア** ボタン( **1** ~ **12** )が表示される

ワンセグメニュー画面

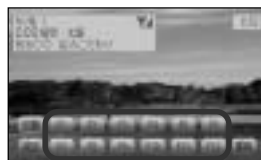


手順 **3** (341ページ)で**プリセット呼出**ボタンが選択されている場合

**プリセット呼出** 設定中に



画面をタッチすると



**プリセット** ボタン( **P1** ~ **P12** )が表示される

※ **エリア** ボタン( **1** ~ **12** )には、視聴エリアの変更やスキャンによって自動でメモリーされた放送局が割り当てられています。

**プリセット** ボタン( **P1** ~ **P12** )は、お客様ご自身がお好きな放送局をメモリーします。

メモリーしたボタンは物理チャンネル\*の表示に変わります。たとえば **P1** に36チャンネルをプリセットすると **P1** は **36ch** 表示になります。

\*：物理チャンネル[**PA**]350ページ

※操作ボタンを**エリア** ボタン( **1** ~ **12** )表示に戻したい場合は、手順 **3** (341ページ)のとき**エリア呼出** ボタンをタッチしてください。

- 画面をタッチしたときに**プリセット** ボタン( **P1** ~ **P12** )が表示された場合は、手順 **2**、**3** (341ページ)を省略することができます。

## 番組表を見る

受信中のチャンネルの電子番組表(EPG)を表示し、現在放送中の番組や今後放送される番組を確認したり、番組の詳細情報を見ることができます。

**1** 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。



画面をタッチして操作ボタンを表示させ、**番組** ボタンをタッチする方法もあります。

(例) 操作ボタン表示画面



**1**-2



ワンセグメニュー画面

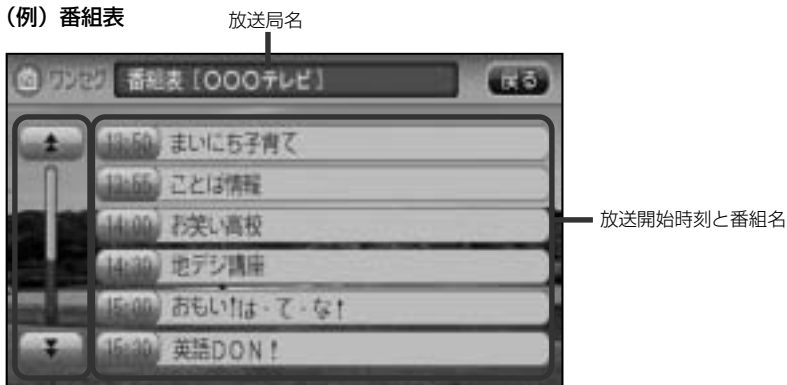


**2**

**番組表** ボタンをタッチする。

：番組表が表示されます。

(例) 番組表



番組をページ戻し／ページ送り  
することができます。

# ワンセグを使う(13)

さらに番組の詳細情報を見ることができます。

## ■ 番組表から詳細内容を見る場合

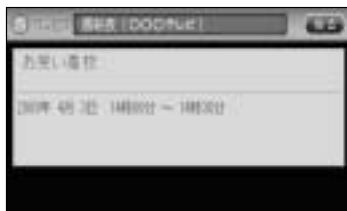
### ① 番組表の中から詳細内容を確認したい番組をタッチする。

：番組詳細画面が表示され、内容確認ができます。

(例) 番組表



(例) 番組詳細画面



確認できたら…

**戻る** ボタンをタッチすると、番組表に戻る。

## 3

番組表を見たら・・・

**戻る** ボタンをタッチするとワンセグメニュー画面に戻る。



アドバイス

- 番組表を表示するには、画面をタッチして **番組** ボタンをタッチして表示させることもできます。
- 他の放送局の番組表を表示したい場合は、受信画面で表示したい放送局に選局し直す必要があります。



## 中継・系列局サーチをする

中継・系列局サーチとは、走行地域が変わって放送局が受信できなくなった場合、受信していた放送局の中継局またはその系列局が受信可能になるまで選局し続ける機能です。

もとの放送局に中継局がある場合、その中継局の選局をしたり、エリア内に同じ系列に属する放送局があった場合、これを選局したりしてサーチ動作を続けます。

「中継局」とは、放送局が周波数を変えて(あるいは同じ周波数で)、サービス地域の受信を補償するため、同じ放送内容を再送信する施設のことです。これに対して「系列局」とは、いわゆる同じ「ネットワーク系列」に属する別の放送局です。したがって放送内容が必ずしも同じであるとは限りません。「ネットワーク系列」として、次のものを定義しています。

NHK総合系列、NHK教育系列、TBS系列、NTV(日本テレビ)系列、CX(フジ)系列、テレビ朝日系列、テレビ東京系列、独立UHF局系列(2010年3月現在)

※中継・系列局サーチの自動/手動の設定につきましては、

「時計表示設定/中継・系列局サーチ設定」(347、348ページ)をご覧ください。

### 1 自動/手動で中継・系列局をサーチする。

#### ■ 中継・系列局サーチが自動の場合

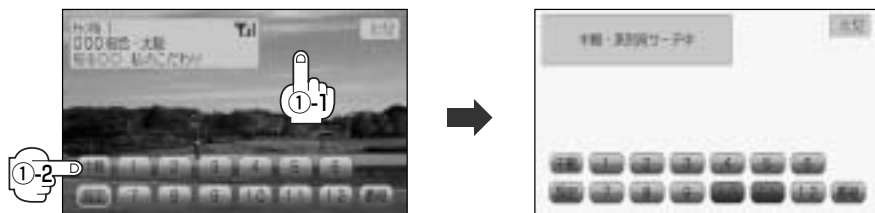
: 受信できなくなると、自動で中継・系列局をサーチします。

#### ■ 中継・系列局サーチが手動の場合

##### ① 画面をタッチし、**中継** ボタンをタッチする。

: 受信状態にかかわらず直ちに中継・系列局をサーチします。

(例) 中継・系列局サーチ中画面



# ワンセグを使う(14)

## 音声や字幕を切り替える

番組に複数の音声があるときや、字幕があるときに切り替えることができます。

**1** 画面をタッチして操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

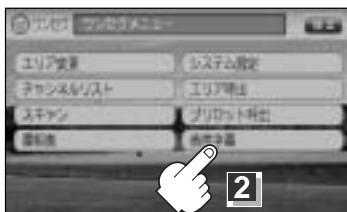
：ワンセグメニュー画面が表示されます。



**1-2**

**2** **音声字幕** ボタンをタッチする。

：音声／字幕設定画面が表示されます。



**3** 音声または字幕の設定をする。

### ■ 音声の設定をする場合

音声設定(**音声1** / **音声2** ボタン)、(**主** / **副** / **主+副** ボタン)を選択し、タッチする。

： **戻る** ボタンをタッチして受信画面に戻ると、設定した音声に切り替わります。



複数音声放送と二重音声放送の場合に有効となります。



### ■ 字幕の設定をする場合

字幕設定(**字幕1** / **字幕2** ボタン)を選択し、タッチする。

： 選択した字幕に設定されます。

※ **戻る** ボタンをタッチして受信画面に戻ると、設定した字幕が表示されます。



字幕がある番組の場合に有効となります。



字幕の表示を止めるときは **字幕なし** ボタンをタッチしてください。

**4** 設定を終わるには…

**戻る** ボタンをタッチすると、ワンセグメニュー画面に戻る。

## 時計表示設定／中継・系列局サーチ設定

お車の走行地域が変わって、放送局が受信できなくなった場合、「自動で中継・系列局サーチを起動」するかどうかの設定をすることができます。

また、ワンセグ受信中に時計を表示させるかどうかの設定をすることもできます。

「」 「**中継・系列局サーチをする**」(345ページ) をご覧ください。

**1** 画面をタッチして操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

: ワンセグメニュー画面が表示されます。

(例) 操作ボタン表示画面



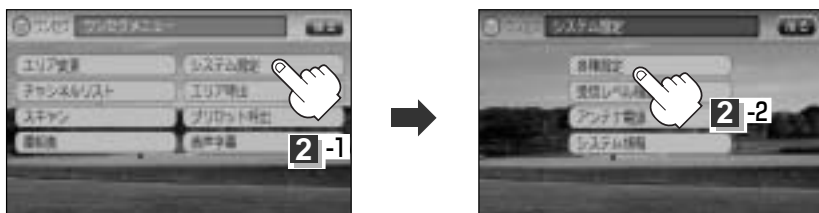
ワンセグ

〔音声や字幕を切り替える〕／〔時計表示設定／中継・系列局サーチ設定〕

**2**

**システム設定** ボタンをタッチし、**各種設定** ボタンをタッチする。

: 各種設定画面が表示されます。



**3**

時計表示をする／しない、中継・系列局サーチの自動／手動の設定をする。



# ワンセグを使う(15)

## ■ 時計を表示する／しないを選択する場合

### □ 時計を表示する場合

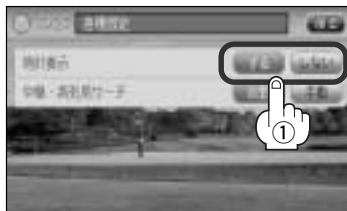
#### 1. 時計表示の **する** ボタンをタッチする。

：受信画面で常に表示されます。

### □ 時計を表示しない場合

#### 1. 時計表示の **しない** ボタンをタッチする。

：時計を表示しません。



## ■ 中継・系列局サーチを設定する場合

### ① 中継・系列局サーチ (**自動** / **手動** ボタン) を選択し、タッチする。

#### □ **自動** ボタンをタッチした場合

：受信できない状態が一定時間以上続くと、自動で中継・系列局サーチ起動します。

#### □ **手動** ボタンをタッチした場合

：中継・系列局サーチは手動でしか起動できません。



## 4

設定を終わるには…

**戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

## 受信可能な放送局(チャンネル)および受信レベルを確認する

チャンネルを入力して受信可能な放送局かどうかを確認することができます。また、受信状態を確認することもできます。

**1** 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

: ワンセグメニュー画面が表示されます。

(例) 操作ボタン表示画面



ワンセグ

**2** **システム設定** ボタンをタッチする。

: システム設定画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



〔中継・系列局サーチ設定〕  
／〔受信レベル確認〕

**3** **受信レベル確認** ボタンをタッチする。

: 物理チャンネルと周波数、受信レベルを確認することができます。☞ 350ページ

システム設定画面



**4** **CH-** / **CH+** ボタン(チャンネル)をタッチする。

: タッチするたびに1チャンネルずつ変わります。  
13~62chの中から設定したいチャンネルを選択してください。

※チャンネルを変更するとチャンネルにあった周波数が表示されます。

(例) 受信レベル確認画面



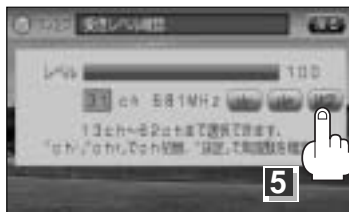
物理チャンネル 周波数表示

# ワンセグを使う(16)

## 5

**決定** ボタンをタッチする。

:チャンネル(周波数)を確定し、レベルを確認することができます。また、確定したチャンネル(周波数)の放送局が存在すれば、その放送局を受信することができます。(放送局が存在しない場合は受信できなくなります。)



## 6

設定を終わるには…

**戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。



アドバイス

- 受信レベル確認画面のとき本機の受信状態を(バーの長さの数値にて)確認することができます。
- 受信レベルが高いから視聴ができるとは限りません。

(例) 受信レベル確認画面



物理チャンネル 周波数

## アンテナ電源の設定をする

アンテナ電源設定をすることができますが、通常は**電源入**に設定してください。

**電源切**に設定すると正常に受信できません。

**1** 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、

**設定** ボタンをタッチする。

：ワンセグメニュー画面が表示されます。

(例) 操作ボタン表示画面



ワンセグ

受信レベル確認 / アンテナ電源の設定

**2** **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

ワンセグメニュー画面



**3** **アンテナ電源** ボタンをタッチする。

：アンテナ電源設定画面が表示されます。

システム設定画面



**4** **電源入** ボタンをタッチする。

アンテナ電源設定画面



アドバイス

アンテナ端子やアンテナコードをショートさせた場合やアンテナの故障等で過電流を検出すると自動的に**電源切**に設定されます。

※ **電源入**に設定できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

**5** 設定を終わるには…

**戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻る。

# ワンセグを使う(17)

## 設定を初期化する

ワンセグメニューで変更した各種設定内容を初期化することができます。

- 1** 画面をタッチし操作ボタンを表示させ、  
**設定** ボタンをタッチする。

: ワンセグメニュー画面が表示されます。

(例) 操作ボタン表示画面



- 2** **システム設定** ボタンをタッチする。

: システム設定画面が表示されます。

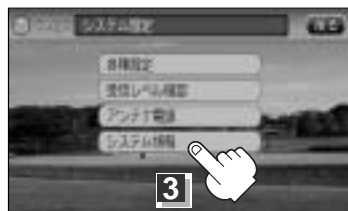
ワンセグメニュー画面



- 3** **システム情報** ボタンをタッチする。

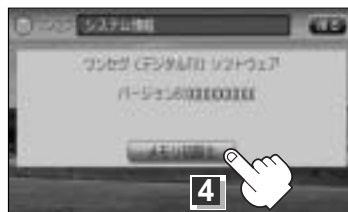
: システム情報画面が表示され  
現在のバージョン情報が表示されます。

システム設定画面



- 4** **メモリ初期化** ボタンをタッチする。

: 初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** ボタンをタッチすると設定内容を初期化します。



- 5** 初期化が終わったら…

車のエンジンスイッチを0(OFF)にし、電源を切る。

※他の操作をする場合は10秒過ぎてからエンジンスイッチをII(ON)にし、電源を入れてください。





アドバイス

他人に譲渡または処分などされる際は、**メモリ初期化**を行ない、お客様が設定された内容や情報などを必ず消去してください。



### お願い

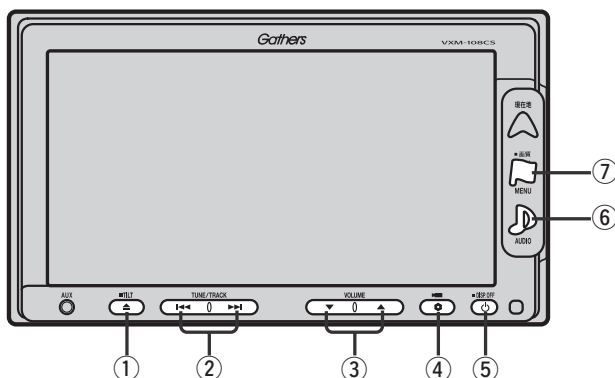
- 初期化中は車のキースイッチを操作しないでください。  
故障の原因となります。
- 初期化を行なうと設定やデータは消去され、二度と復帰しません。



<b>CDプレーヤーを使う</b> .....	<b>356~363</b>
各部の名称とはたらき .....	356
表示部(再生画面)について .....	357
CDを聞く .....	358、359
CDモードを終了する .....	359
CDを取り出す .....	360
操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する (トラックを戻す/進める) .....	360
早戻し/早送りをする .....	361
再生を一時停止する .....	361
リピート(繰り返し)再生をする .....	362
ランダム(順序不同)再生をする .....	362
スキャン(イントロ)再生をする .....	362
トラックリストより好きなトラックを選び 再生させる .....	363
<b>時計を表示する</b> .....	<b>364</b>

# CDプレーヤーを使う(1)

## 各部の名称とはたらき



### ① TILT ボタン(▲)

パネルをオープンさせて、ディスクを入れる／取り出すときに使用します。(358、360ページ)

### ② トラック ボタン(◀▶)

好きな曲を選びます。また、このボタンを押し続けると早戻し(◀◀)／早送り(▶▶)します。(360ページ)

### ③ VOLUME ボタン(▼▲)

音量の増減を調整します。  
▼：音量減 ▲：音量増

### ④ OPTION ボタン(⬢)

オプションボタン設定画面で選択した機能の操作をします。(267、268ページ)

### ⑤ 電源 ボタン(⏻)

- オーディオ操作をON/OFFするときに使用します。
- 2秒以上長押しで画面を消します。(447ページ)

### ⑥ AUDIO ボタン(🔊)

AV SOURCE画面を表示します。  
※ナビゲーション／ラジオ(FM/AM)／ワンセグ／SD/AUX/VTR★/USB/PHOTOモードからCDモードに切り替えるときに使用します。  
★印：本機に別売のVTRコードを接続している場合に選択できます。

### ⑦ 画質 ボタン(🖼️)

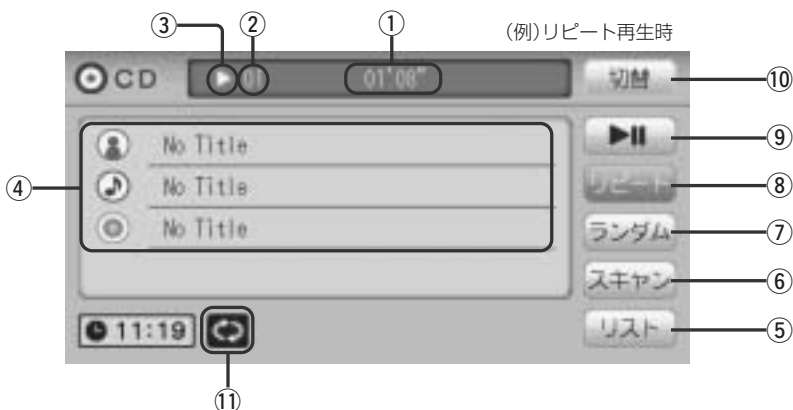
- 2秒以上長押しで画質調整画面が表示されます。(444～446ページ)
- 短押しでナビゲーションモードのメニュー画面が表示されます。(67、68ページ)



アドハイス

1枚のディスクに音楽データとMP3/WMAデータが混在する場合はMP3/WMAデータは再生しません。

## 表示部(再生画面)について



### ①再生時間表示

### ②トラック番号

### ③再生状態表示

- ▶ : 通常再生
- ▶▶ : 早送り
- ◀◀ : 早戻し
- ⏸ : 一時停止

### ④アーティスト名/トラック名/アルバム名表示

### ⑤リストボタン

リストを表示させて選曲することができます。(363ページ)

### ⑥スキャンボタン

曲の頭(イントロ)を約10秒間再生します。(362ページ)

### ⑦ランダムボタン

曲を順序不同で再生します。(362ページ)

### ⑧リピートボタン

現在再生中の曲を繰り返し再生します。(362ページ)

### ⑨再生/一時停止ボタン

再生中にタッチすると音声が一時的に止まり、もう一度タッチすると再び再生が始まります。(361ページ)

### ⑩切替ボタン

時計表示に切り替わります。

※時計表示画面で「切替」ボタンをタッチすると、もとの画面に戻ります。(364ページ)

### ⑪リピート/ランダム/スキャン選択時に表示

※表示内容につきましては362ページをご覧ください。



アドバイス

DISCにCD-TEXT情報があれば、トラック名/アーティスト名/アルバム名が表示されます。

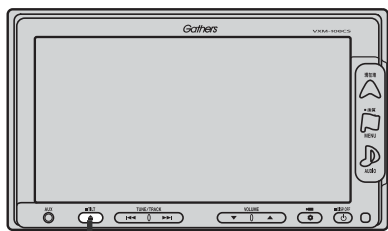
DISCにCD-TEXT情報がなければ、トラック名/アーティスト名/アルバム名は全て「No Title」と表示されます。

(市販されている音楽CDの大多数にはCD-TEXT情報は入っていません。)

- トラック名/アーティスト名/アルバム名の最大表示文字数は全角32(半角64)文字です。(本機は漢字・ひらがな対応しています。)
- タイトル名が表示しきれない場合、タイトル名(トラック名/アーティスト名/アルバム名)をタッチしてスクロールさせ、つづきを確認することができます。(タイトル名が一巡します。また、スクロール中にタッチするとスクロールを止めます。)

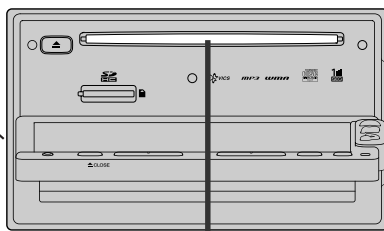
# CDプレーヤーを使う(2)

[ディスプレイが閉じた状態]



1 TILT ボタン(▲)

[ディスプレイが開いた状態]



2 ディスク挿入口

## CDを聞く

### ■ ディスク未挿入の場合

1 TILT ボタン(▲)を押す。

: ディ스플레이が開きます。



CDディスクの印刷面を下にして入れるとディスクを認識しません。  
必ず印刷面を上にして挿入してください。

2 ディスク挿入口にCDを挿入する。

: 自動でディスプレイが閉じ、CDの再生を始めます。

### ■ 他のモード画面を表示している場合

□ 前回CDモード画面でOFF (オーディオモードを終了)していた場合

① 電源 ボタン(⏻)を押す。

: 前回のつづきからCDの再生を始めます。

※ AUDIO ボタン(🎧)を押し、CD ボタンをタッチしてもCDの再生を始めます。

□ ナビゲーションまたは前回CDモード以外のオーディオモード画面の場合

① AUDIO ボタン(🎧)を押す。

: AV SOURCE画面またはラストモード\*画面が表示されます。

■ AV SOURCE画面のときは…

下記手順②へ進んでください。

■ ラストモード\*画面のときは…

もう一度 AUDIO ボタン(🎧)を押す。

: AV SOURCE画面が表示されます。

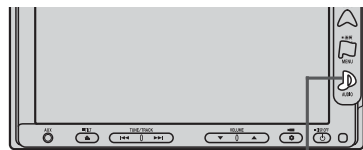
\*: 前回最後に選択していたモード画面 (OFF含む)

② CD ボタンをタッチする。

: CDの再生を始めます。

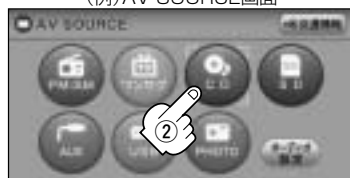


① 電源 ボタン(⏻)



① AUDIO ボタン(🎧)

(例) AV SOURCE画面



## ■ 音量や映像の調整をする場合

🔊 「音量を調整する」 297ページ

🔊 「音質／音量バランスの調整をする」 299、300ページ

📺 「映像の調整のしかた」 444～446ページ



アドバイス

CDの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

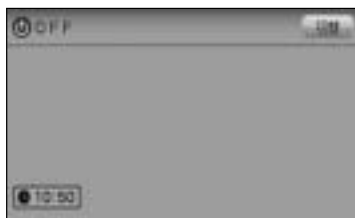
🔊 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 448、449ページ

## CDモードを終了する

# 1

電源 ボタン(⏻)を押す。

: 画面に“OFF”と表示されCDの再生を止めます。(オーディオモード終了)



**1** 電源 ボタン (⏻)

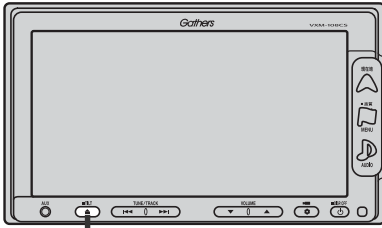
CD

「聞く」  
／  
「終了する」

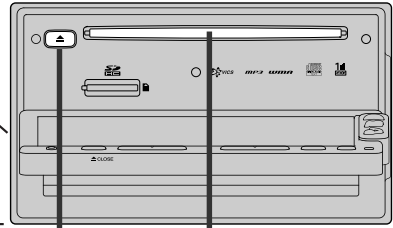
# CDプレーヤーを使う(3)

## CDを取り出す

[ディスプレイが閉じた状態]



[ディスプレイが開いた状態]



TILT ボタン(▲) 1

2 イジェクト ボタン(▲) ディスク挿入口

1

**TILT** ボタン(▲)を押す。

: ディスプレイが自動で開きます。

2

**イジェクト** ボタン(▲)を押す。

: CDがディスク挿入口より出てきます。



CDを取り出して再度再生を始めると、ディスクの最初の曲の頭から再生が始まります。

※再生中に車のエンジンスイッチを0 (OFF) にした場合は、次に車のエンジンスイッチを I (ACC) または II (ON) にすると、前に再生していたつづきから再生を始めます。

※**イジェクト** ボタン(▲)を押した後、ディスクをそのままにしておくと、ディスク保護のため約10秒後に自動的にディスクが入り本機にセットされ、再生が開始されます。

## 操作パネル上のボタンにて1曲ずつ選曲する(トラックを戻す/進める)

1

**トラック** ボタン(◀▶)を押す。

: 前のトラックに戻る、または次のトラックに進みます。

※再生している曲のトラック番号を表示させます。

### ■ 前のトラックに戻る場合

◀◀側を2回押す。\*

※1回押した場合は再生中の曲(トラック)の頭に戻ります。

### ■ 次のトラックに進む場合

▶▶側を押す。



1 トラック ボタン(◀▶)



• \*印: 曲が再生されてから1秒以内に◀◀側を1回押した場合も前のトラックに戻ります。

• **リスト** ボタンをタッチしてリスト画面より選択することもできます。

📖 「**トラックリストより好きなトラックを選び再生させる**」 363ページ



## 早戻し／早送りをする

**1** **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)を押し続ける。

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

再生状態表示  
▶▶：通常再生  
▶▶▶▶：早送り  
◀◀◀◀：早戻し



**1** **トラック** ボタン(◀◀/▶▶)

### ■ 早戻しで戻る場合

◀◀側を押し続ける。

### ■ 早送りで進む場合

▶▶側を押し続ける。



アドバイス

それぞれのボタンから手を離れたところで再生を始めます。

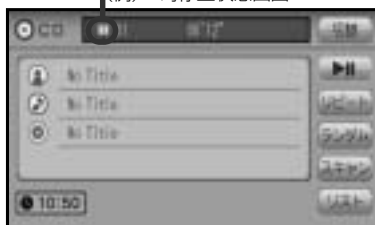
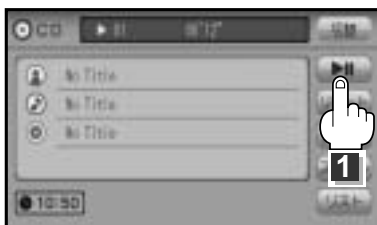
## 再生を一時停止する

**1** **再生／一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。

：音声が一時的に止まります。

一時停止状態

(例)一時停止状態画面



### ■ 再び再生を始める場合

①一時停止中に**再生／一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。

：画面に▶を表示し、再生を止めたつづきから再生を始めます。

# CDプレーヤーを使う(4)

## リピート(繰り返し)再生をする

1

**リピート** ボタンをタッチする。

：ボタンが点灯し、リピート機能が働き、再生中の曲を繰り返し再生します。

※もう一度 **リピート** ボタンをタッチするとボタンが消灯し、通常再生に戻ります。

(例)リピート再生画面



リピート再生中はマークが表示されます。

選択時点灯

## ランダム(順序不同)再生をする

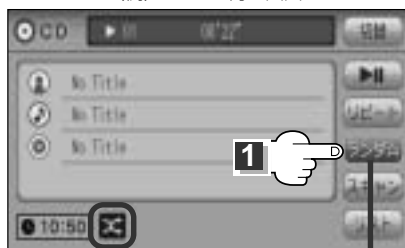
1

**ランダム** ボタンをタッチする。

：ボタンが点灯し、順序不同で再生します。

※もう一度 **ランダム** ボタンをタッチするとボタンが消灯し、通常再生に戻ります。

(例)ランダム再生画面



ランダム再生中はマークが表示されます。

選択時点灯



アドバイス

ランダム再生は、次に再生する曲が任意に決められるため同じ曲が連続で再生されることがあります。

## スキャン(イントロ)再生をする

1

**スキャン** ボタンをタッチする。

：ボタンが点灯し、曲の頭(イントロ)を約10秒再生し、次の曲へ移る動作を繰り返します。

※もう一度 **スキャン** ボタンをタッチするとボタンが消灯し、通常再生に戻ります。

(例)スキャン再生画面



スキャン再生中はマークが表示されます。

選択時点灯



アドバイス

スキャンを解除すると再生中の曲で通常再生をつづけます。

## トラックリストより好きなトラックを選び再生させる

トラックを一覧表示させ、再生させることができます。

### 1 リスト ボタンをタッチする。

：トラックリストが表示されます。

※すでにトラックリスト表示になっている場合は手順 **1** を省略することができます。

CDモード TOP画面 ((例)詳細表示)



### 2 再生したいトラックをタッチする。

：選択したトラックが再生されます。

CDモード TOP画面 ((例)トラックリスト表示時)



▲ / ▼ ボタンタッチで  
つづきを表示

### 3 CDモードTOP画面の詳細表示画面に 戻るには…

**戻る** ボタンをタッチする。



# 時計を表示する

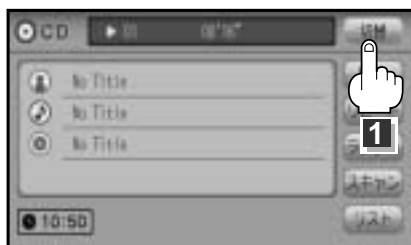
画面全体に時計を表示することができます。

## 1 詳細情報画面で**切替**ボタンをタッチする。

：画面全体に時計を表示します。

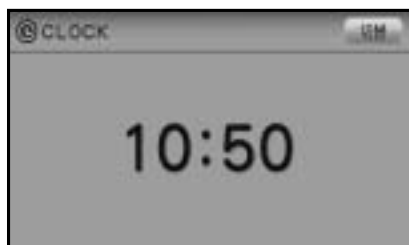
※もう一度**切替**ボタンをタッチすると、もとの画面に戻ります。

(例) 詳細情報画面



**切替** ボタン  
タッチ  
→  
←  
**切替** ボタン  
タッチ

(例) 時計表示画面



## ■ トラックリスト画面が表示されている場合

① **戻る** ボタンをタッチして詳細情報画面を表示させ、**切替** ボタンをタッチする。

(例) トラックリスト

